

第10回 バンクオブアメリカ・メリルリンチ ジャパンコンファレンス

LEAD THE VALUE

## SMFGの経営戦略

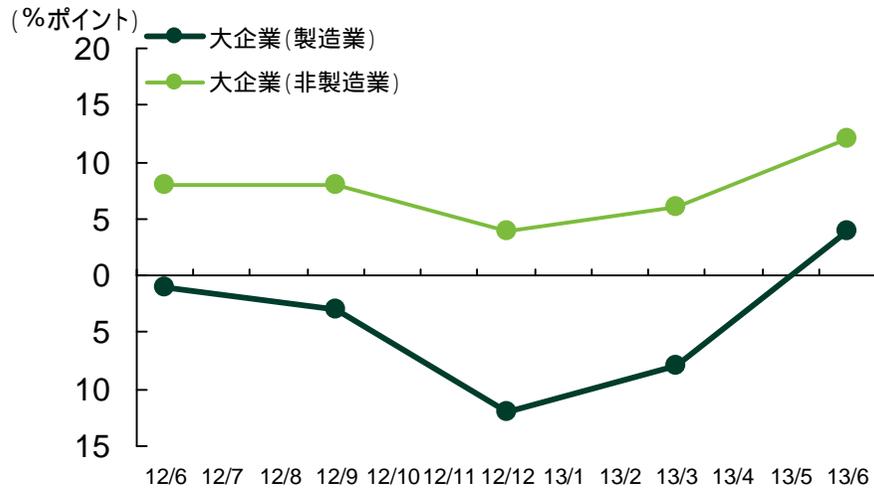
2013年9月17日

株式会社 三井住友フィナンシャルグループ

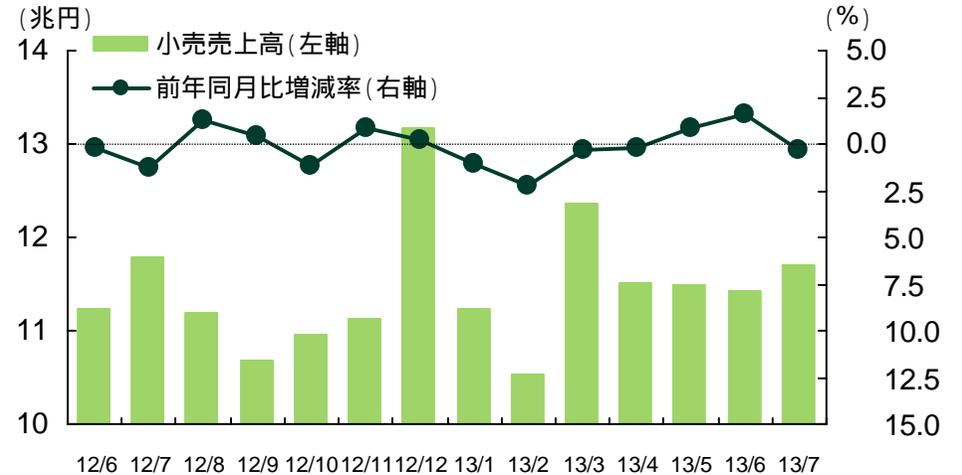
取締役社長 宮田 孝一

# 国内経済環境

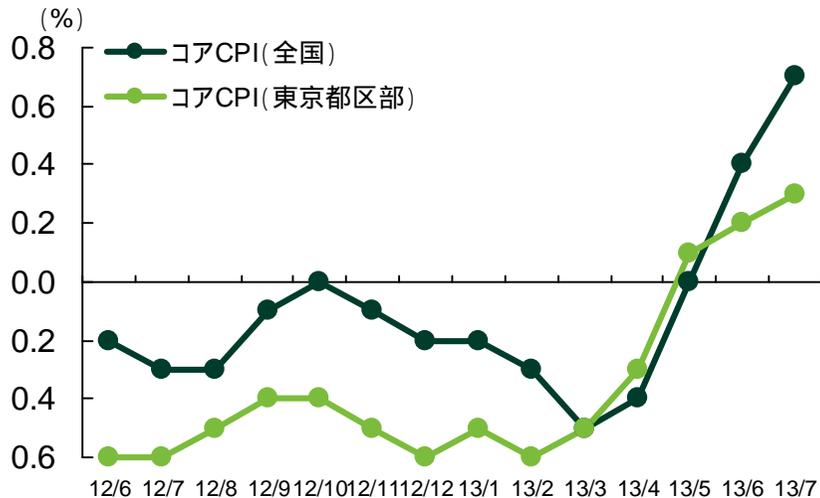
## 日銀短観業況判断DI\*1



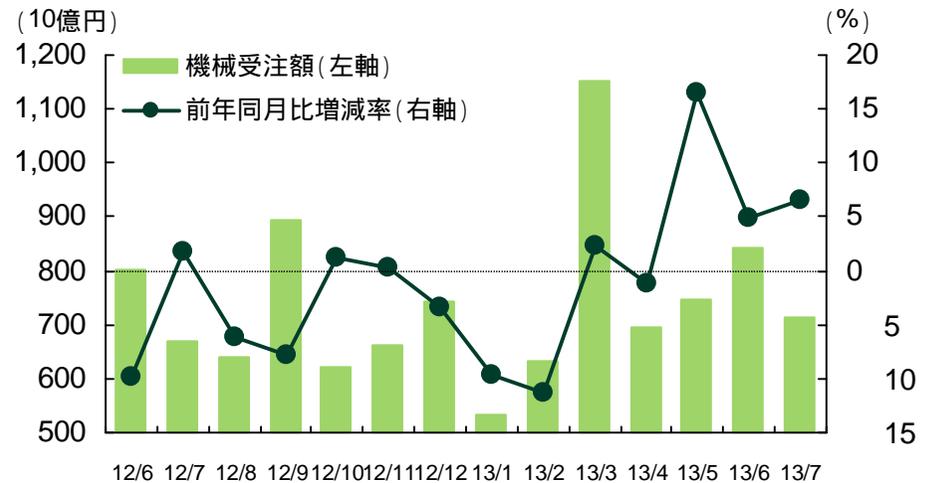
## 小売売上高\*3



## 消費者物価指数(前年同月比)\*2



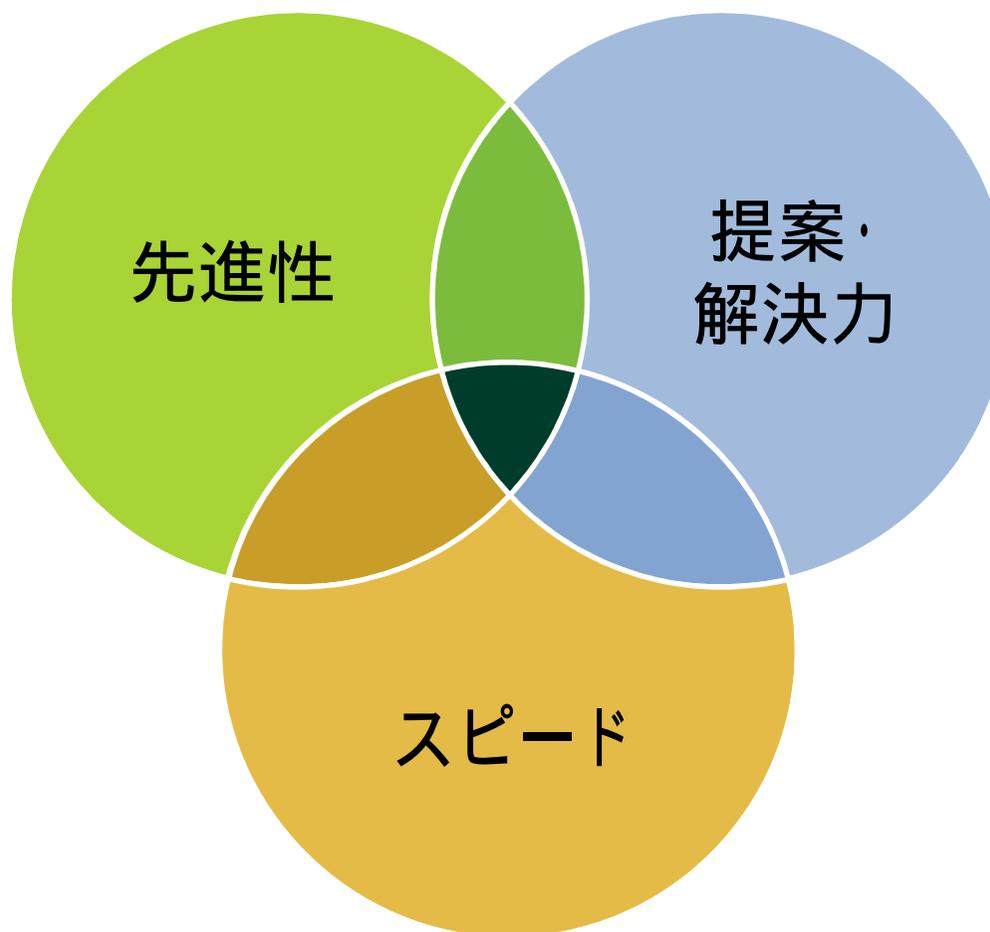
## 機械受注額\*4



\*1 実績値。業況判断DI: 「良い」 - 「悪い」 \*2 出所: 総務省統計局。生鮮食品を除く総合  
\*3 出所: 経済産業省「商業販売統計」 \*4 出所: 内閣府。原系列。船舶・電力を除く民需

## ■ SMFGの経営方針

- 「先進性」「スピード」「提案・解決力」の極大化により  
「最高の信頼を得られ世界に通じる金融グループ」を目指す



# 2013年度第1四半期業績

## P/L

		(億円)	13年度 4-6月	前年 同期比	上期予想	13年度 予想
SMFG 連結	粗利益		7,853	+927		
	連単差		3,572	+639		
	うち資金利益		3,997	+687		
	うち資金利益以外		3,855	+240		
	営業経費		3,914	237		
	与信関係費用		80	276		
	経常利益		4,593	+2,217	5,300	10,300
	連単差		1,452	+400	1,700	3,500
	当期純利益		2,883	+1,705	2,900	5,800
	連単差		735	+267	600	1,500
SMBC 単体	業務粗利益		4,280	+287	7,600	15,400
	うち資金利益		2,933	+643		
	うち国債等債券損益		145	647		
	経費*1		1,856	1	3,700	7,400
	業務純益*2		2,424	+286	3,900	8,000
	与信関係費用		249	254	100	800
	株式等損益		722	+1,415		
	経常利益		3,141	+1,817	3,600	6,800
当期純利益		2,148	+1,438	2,300	4,300	

## SMBC以外の主要グループ会社の 連結当期純利益寄与(概数)

	(億円)	13年度 4-6月	前年 同期比
SMBC日興証券		260	+220
SMBCコンシューマーファイナンス		160	50
三井住友ファイナンス&リース		70	+10
セディナ		60	0
SMBCフレンド証券		60	+40
三井住友カード		40	+10
SMBC信用保証		40	+10

- 株式インデックス投信の評価益実現が主体

## 1株当たり情報 (SMFG連結)

	13年度 4-6月	前年同期比	13年度 (予想)
1株当たり 四半期純利益	211.56円	+124.52円	424.52円
	13/6月末	13/3月末比	
1株当たり 純資産	4,831.70円	+145.01円	

\*1 臨時処理分を除く \*2 一般貸倒引当金繰入前

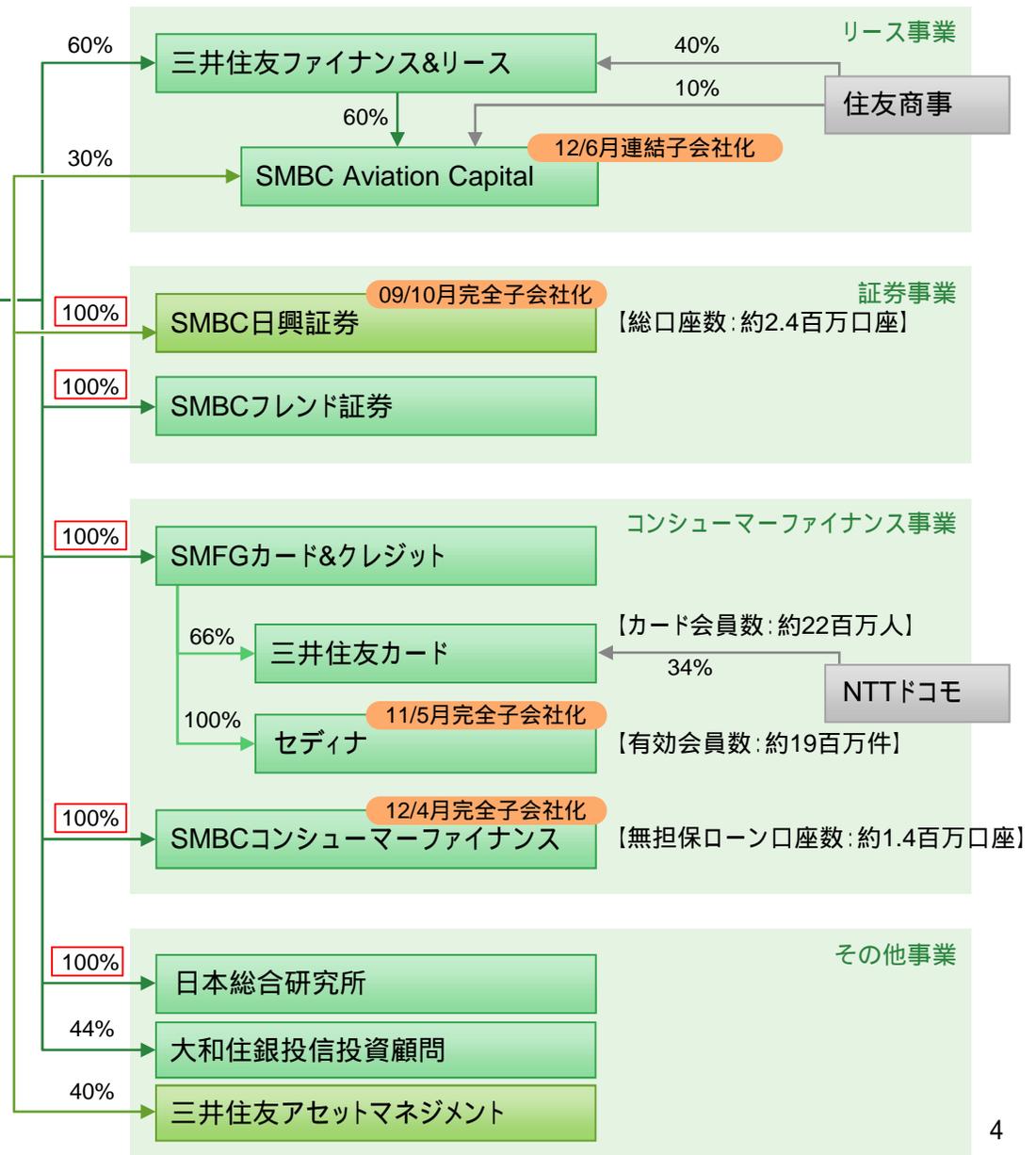
# ■ 当社グループ概要 (2013年3月)



三井住友フィナンシャルグループ	
連結総資産	149兆円
連結Tier I比率	10.93%

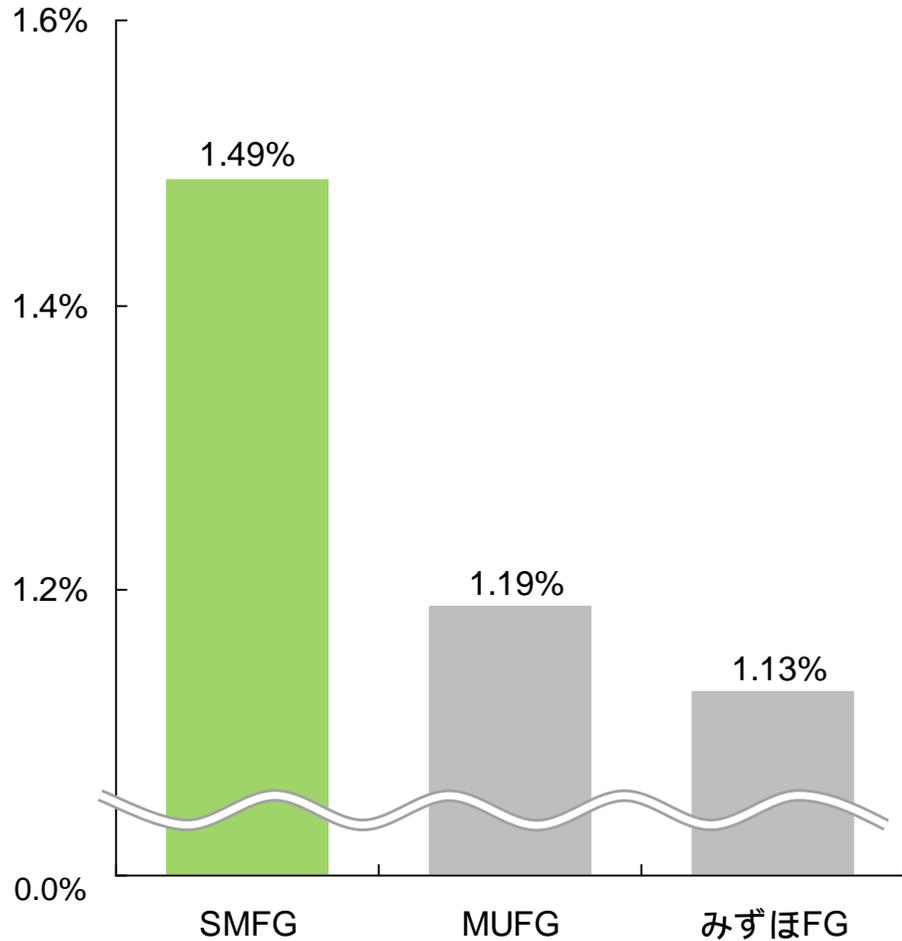


三井住友銀行	
総資産	126兆円
預金	80兆円
貸出金	60兆円
個人口座数	約27百万口座
法人貸出先数	約10.3万社

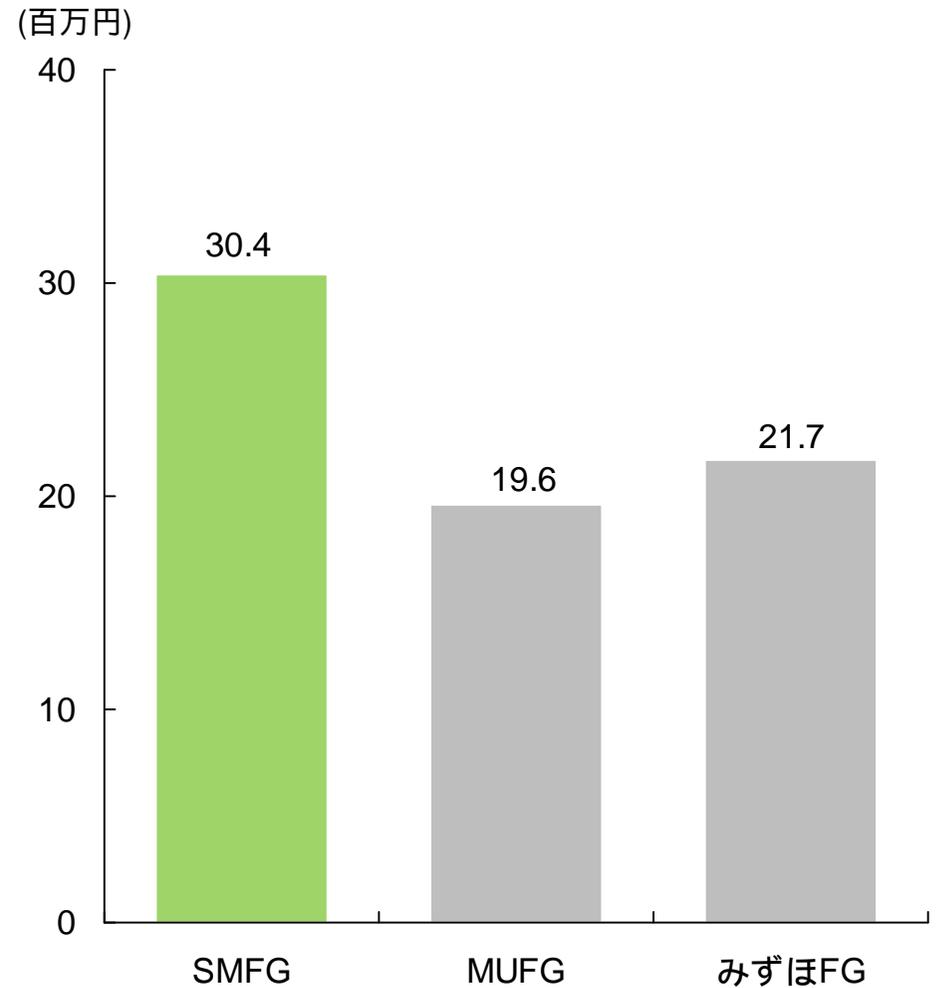


# 当社の強み：高い収益性

国内預貸金利鞘\*1



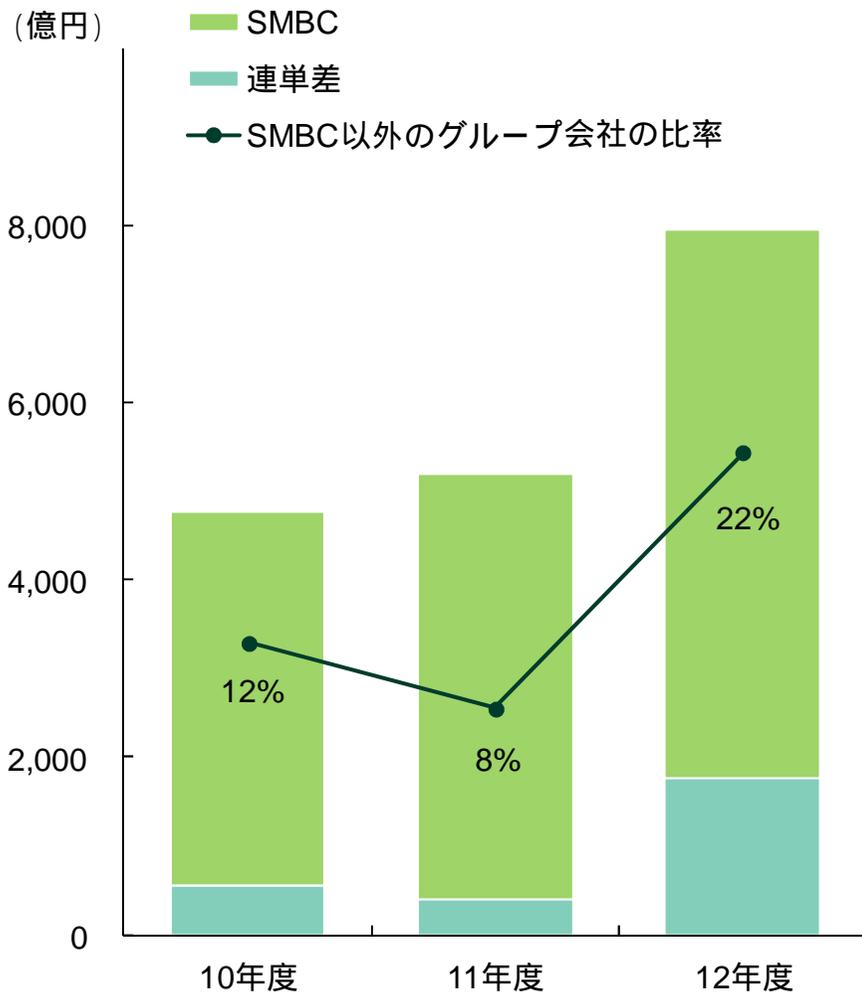
一人当たり業務純益\*1,2



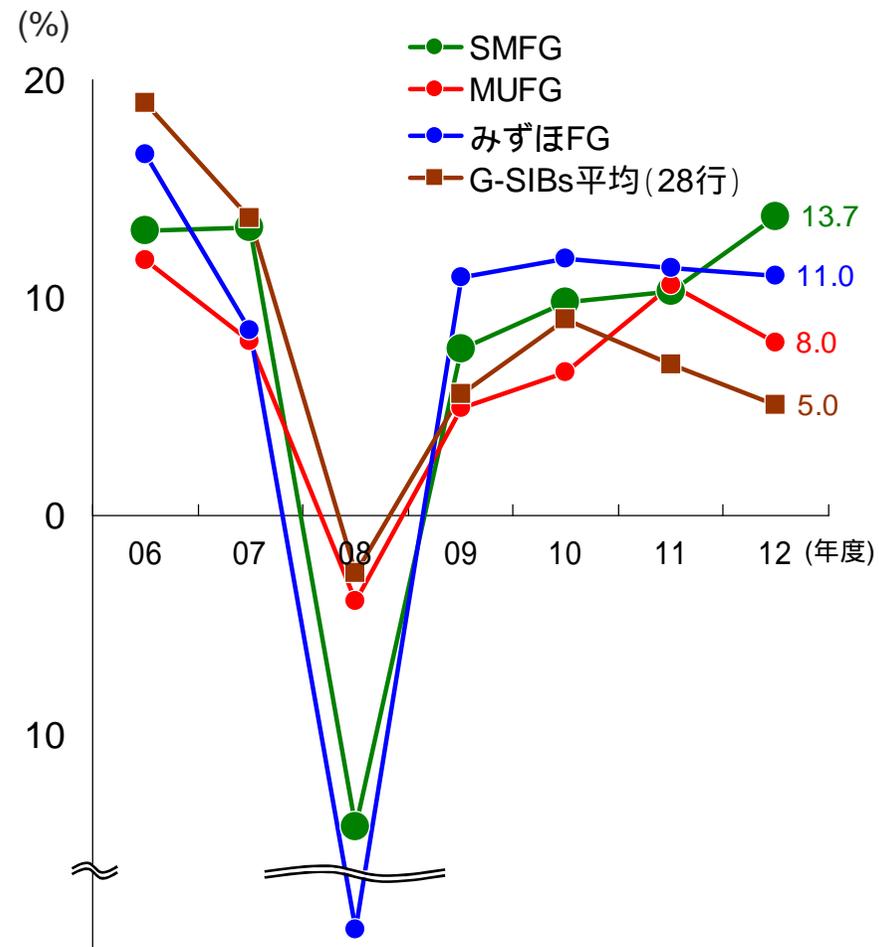
個人・中小企業の構成	SMFG	MUFG	みずほFG
	69.5%	59.1%	57.4%

# 当社の強み：高い収益性

## 連結当期純利益及び連単差



## ROE比較 (G-SIBs)\*



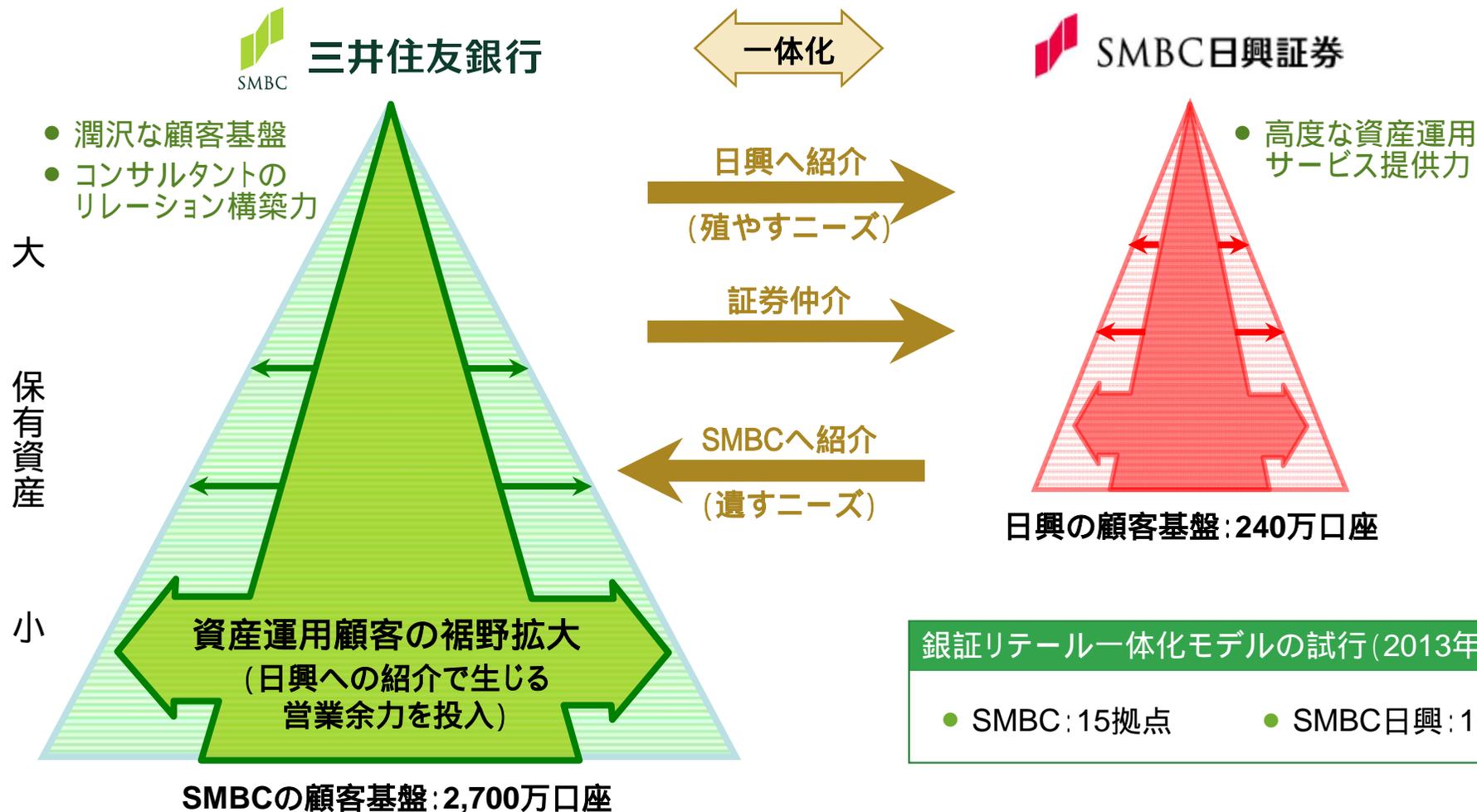
# 2013年度における取組み

	トレンド	現状	2013年度の取組み
個人	<ul style="list-style-type: none"> <li>貯蓄から投資へ</li> <li>大相続時代の到来</li> <li>IT・ネット社会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>邦銀随一の個人向けコンサルティングビジネスモデル</li> <li>SMBC日興証券買収による強固なりテール業務基盤</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>銀証一体化ビジネスモデル</li> <li>相続・承継ビジネスの強化</li> </ul>
法人	<ul style="list-style-type: none"> <li>デフレ脱却、資金需要回復期待</li> <li>大企業のグローバル展開加速</li> <li>中堅・中小企業の海外進出</li> <li>事業承継ニーズ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>経営課題に対する提案型ビジネス</li> <li>中堅・中小企業の事業支援</li> <li>質の高いポートフォリオ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>前向きな資金供給</li> <li>グローバル展開、事業再編等への対応力強化</li> <li>成長分野への取組み</li> </ul>
海外	<ul style="list-style-type: none"> <li>アジア・新興国の高い成長率、インフラ整備ニーズ</li> <li>米国経済の復活、欧州債務危機の底割れ回避</li> <li>邦銀のプレゼンス拡大</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>海外業務の飛躍的拡大 海外収益比率 09年度:20% 12年度:30%</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Multi-Franchise戦略</li> <li>既存ビジネスの持続的拡大</li> </ul>

# ■ 個人ビジネス：銀証一体化

## 銀証リテール一体化ビジネスモデルの概念図

- SMBCまたは日興のお客さまに、SMBCと日興が一体となって最適なサービスを提供
- SMBCから日興へ紹介することでSMBCで生じた営業余力を、お客さまの裾野拡大に投入

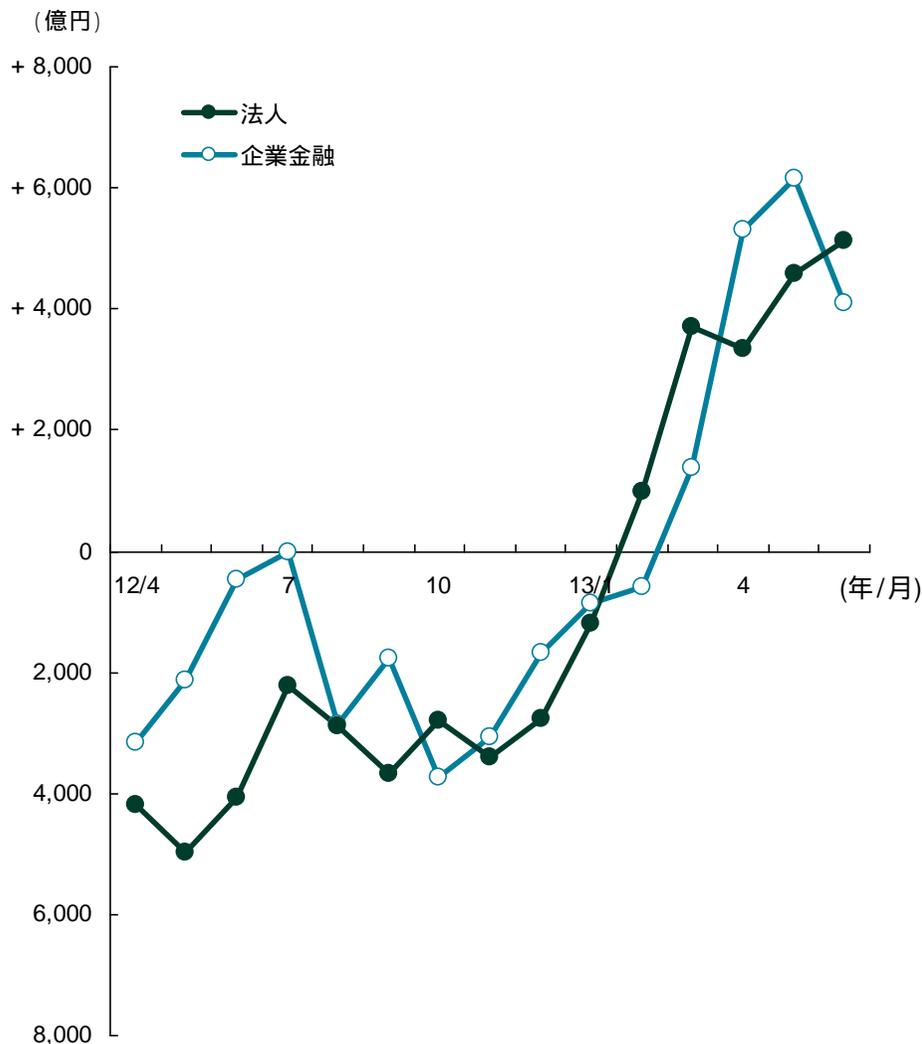


### 銀証リテール一体化モデルの試行(2013年5月～)

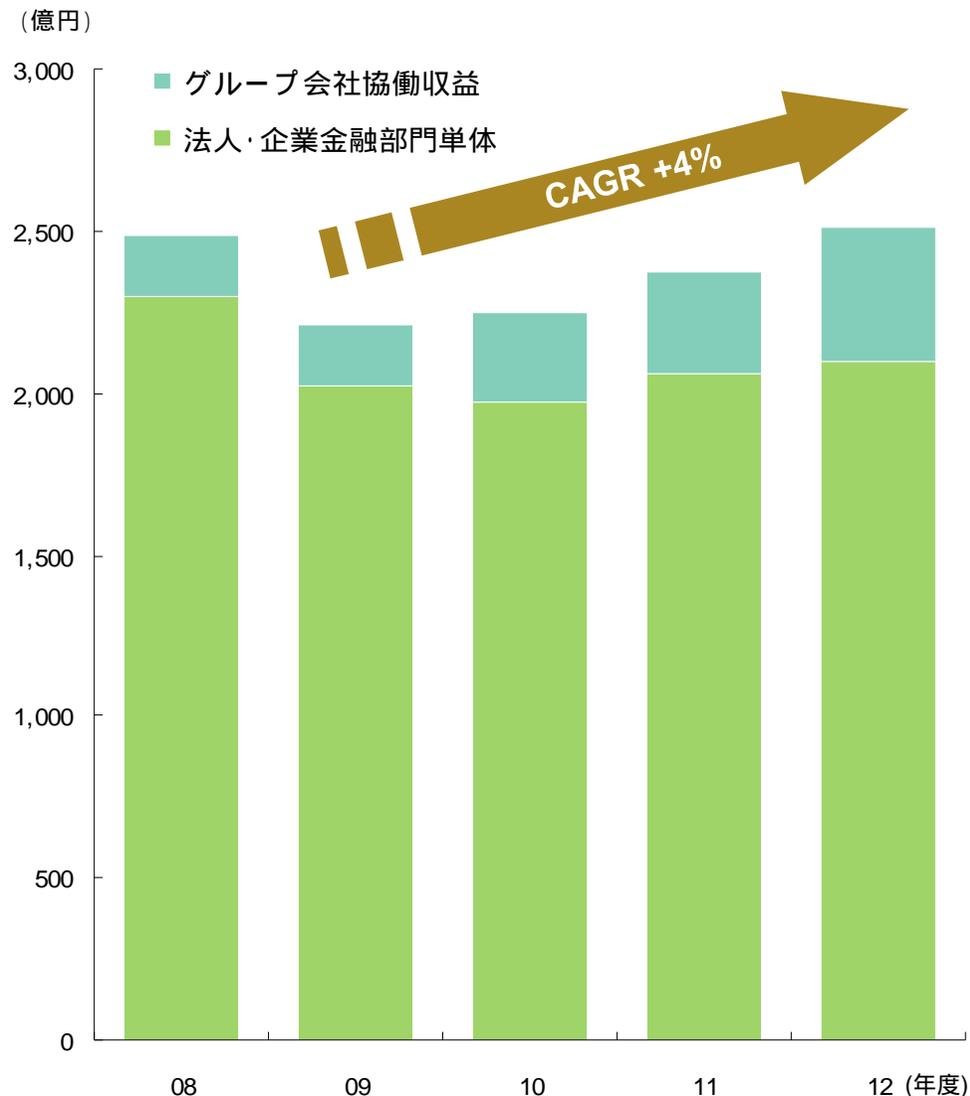
- SMBC: 15拠点
- SMBC日興: 10拠点

# 法人ビジネス：貸出、手数料ビジネス

## 貸出金平残の前年同月比(法人及び企業金融)



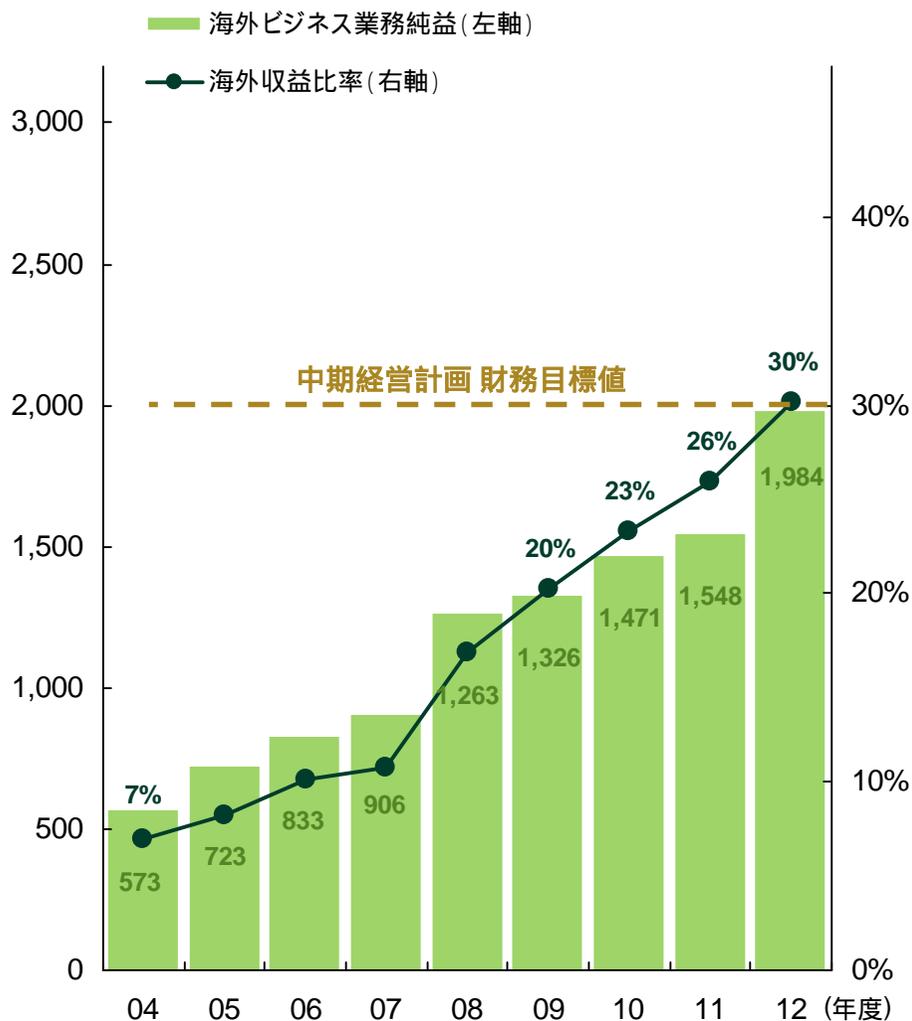
## 非金利収益(法人+企業金融)\*



# 海外ビジネス：海外収益比率、貸出金・スプレッド

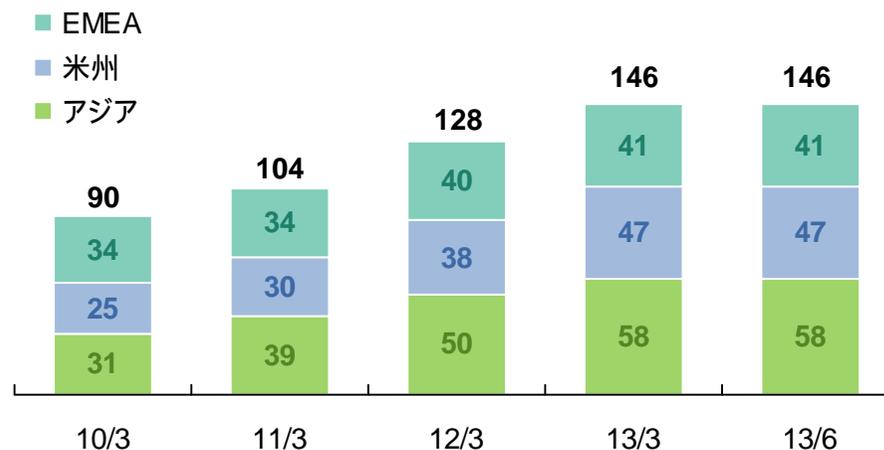
## 海外ビジネス業務純益、海外収益比率推移\*1

(億円)

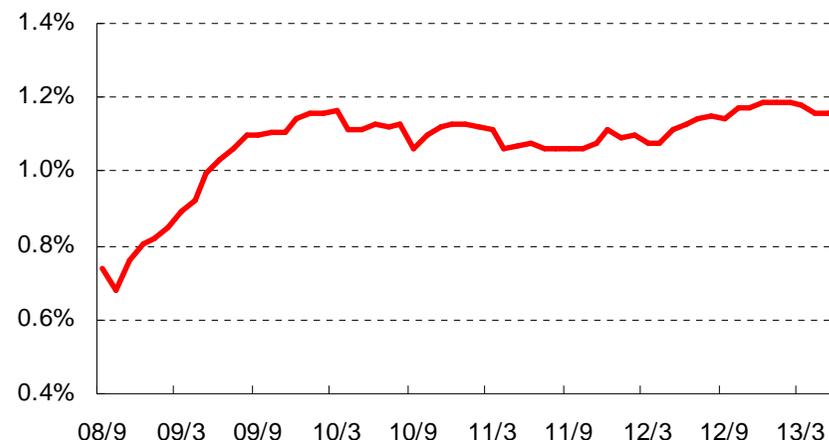


## 海外貸出金残高\*2

(10億米ドル)



## 海外貸出金スプレッド\*2,3



\*1 内部管理ベース。SMBC、海外主要子銀行の合計。11年度以降の海外収益比率は、中期経営計画前提の1ドル=85円ベース

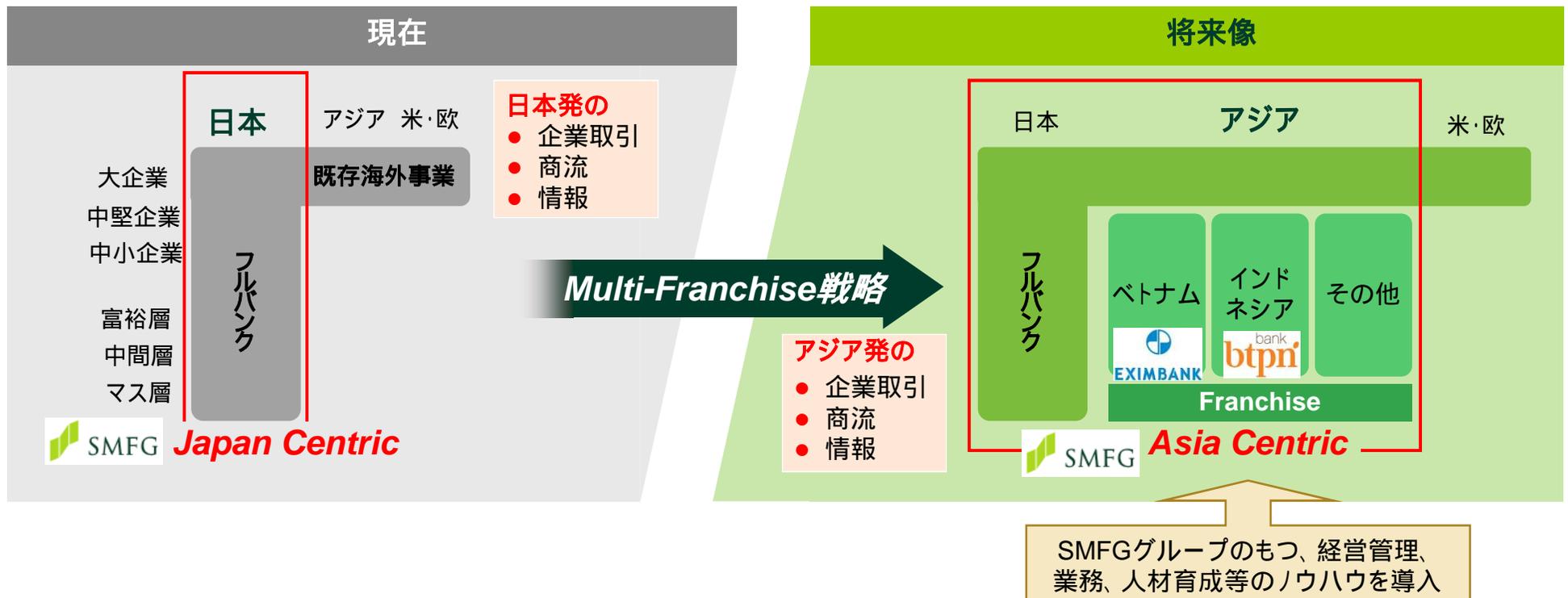
\*2 内部管理ベース(各期末実績レートにて換算)。SMBC、欧州三井住友銀行及び三井住友銀行(中国)の合算

\*3 ストックベース

# ■ 海外ビジネス：Multi Franchise戦略

- 「日本のメガバンク」(Japan Centric)から、「アジアをマザーマーケットとしつつ、グローバルに展開する複合金融グループ」(Asia Centric)へ

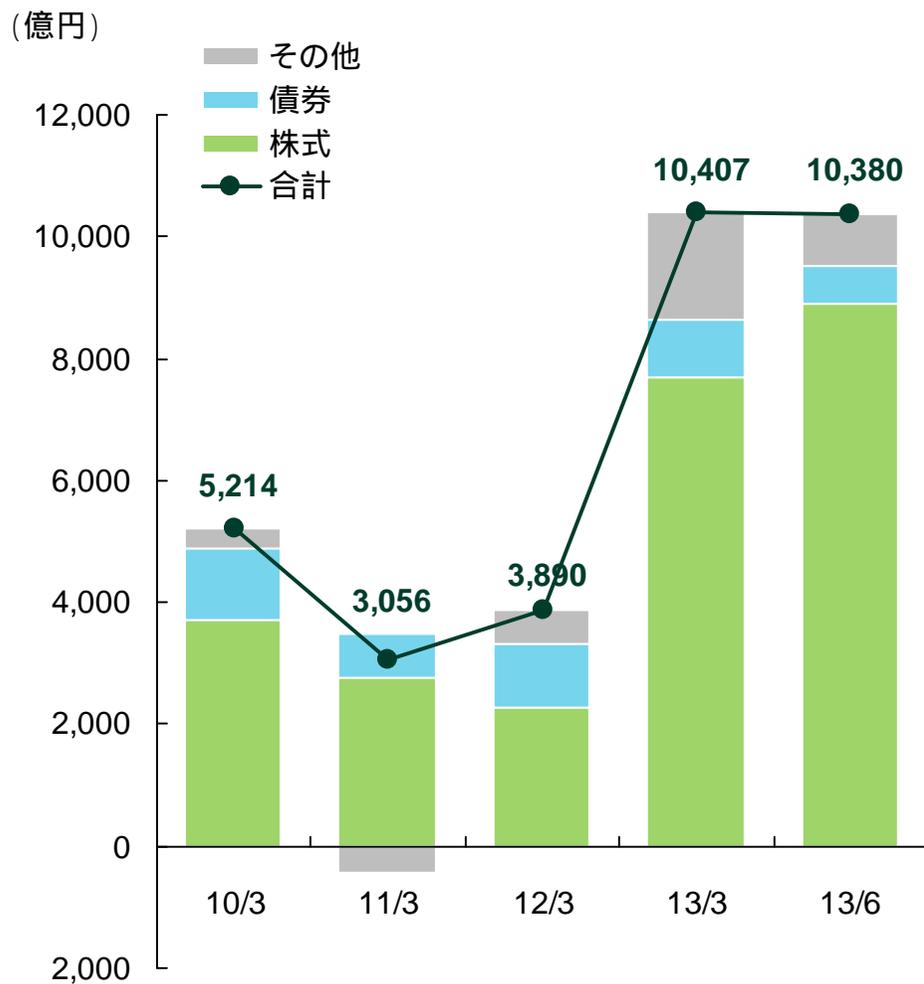
- 2013年4月 SMFGにグローバルビジネス統括部、SMBCに新興国戦略本部を設置



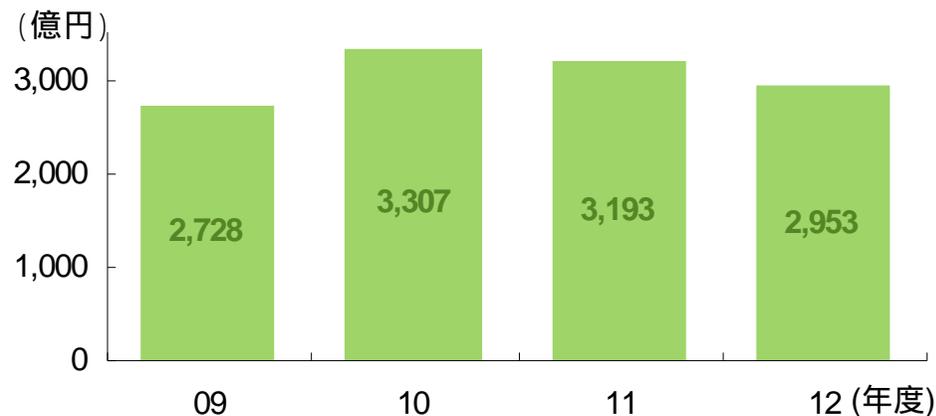
# 市場リスク、有価証券運用

## SMBC単体

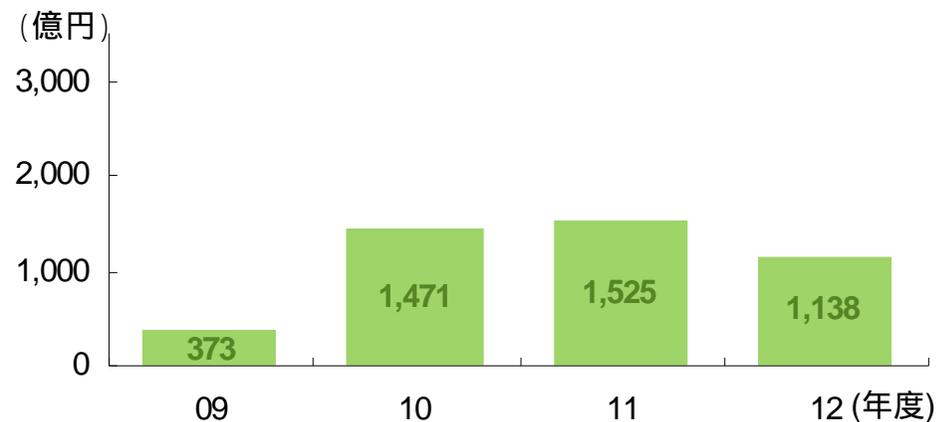
### その他有価証券評価損益



### 市場営業部門粗利益

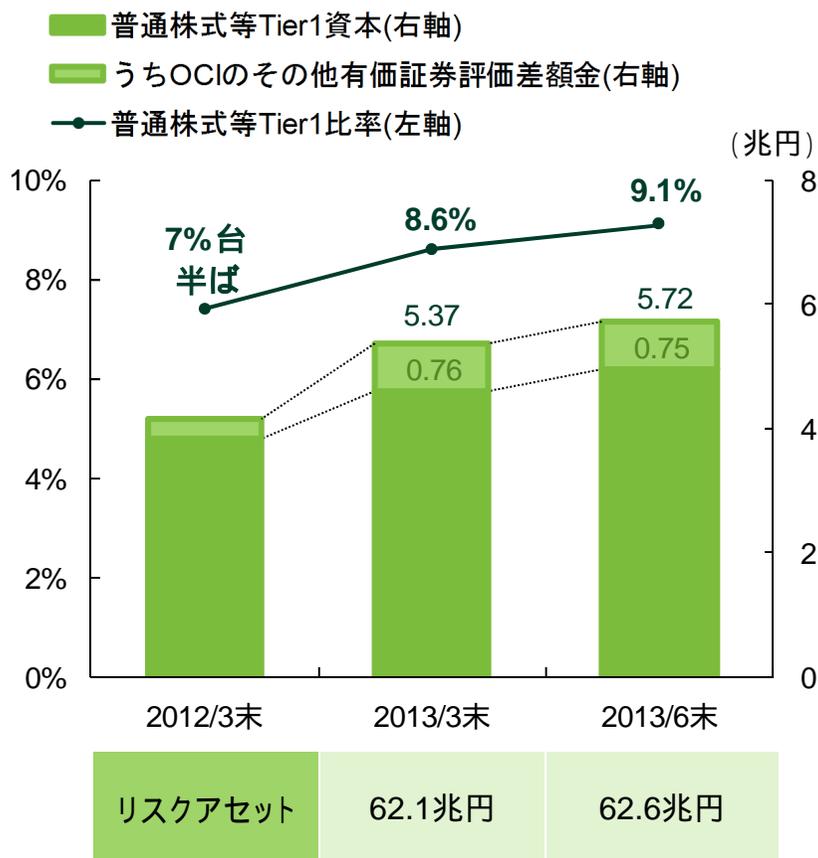


### 国債等債券損益

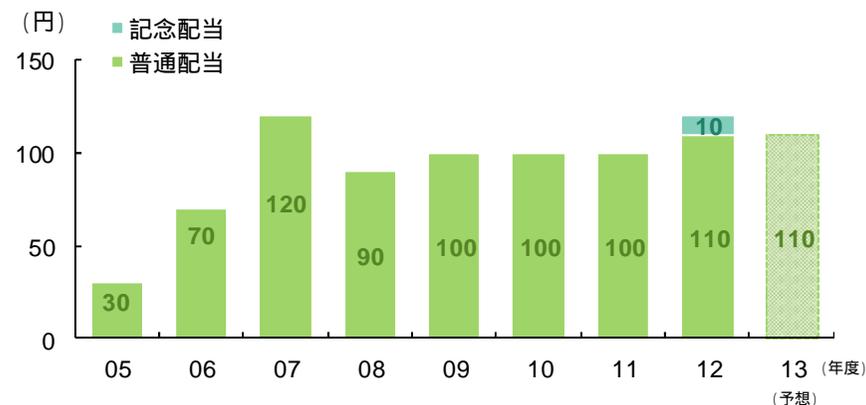


# ■ 資本、株主還元

## 普通株式等Tier1比率 (完全実施基準\*1 (試算値))



## 株主還元\*2,3



配当性向*4	3.4%	12.5%	20.5%	-	46.8%	30.0%	26.8%	21.3%	26.7%
ROE*5	22.8%	13.8%	15.8%	-	7.5%	9.9%	10.4%	14.8%	

## 自己株式 (2013/3末)

SMFG保有自己株式	SMBC保有SMFG株式
3.9百万株	56.2百万株

有価証券処分信託を利用し、  
13.3百万株を売却 (13/5月)

# Appendix

# 2013年度業績予想

## P/L

		(億円)	P/L		
			12年度実績	上期予想	13年度予想
SMFG連結	経常利益		10,737	5,300	10,300
	連単差		4,028	1,700	3,500
	当期純利益		7,941	2,900	5,800
	連単差		1,763	600	1,500
SMBC単体	業務粗利益		15,401	7,600	15,400
	うち国債等債券損益		1,138		
	経費*1		7,277	3,700	7,400
	<経費率>		47.3%	48.7%	48.1%
	業務純益*2		8,124	3,900	8,000
	与信関係費用		195	100	800
	経常利益		6,709	3,600	6,800
	当期純利益		6,178	2,300	4,300

## 業績予想の前提\*3

		12年度実績	13年度予想
3ヶ月TIBOR		0.32%	0.27%
FF金利(誘導水準)		0.00 ~ 0.25%	0.00 ~ 0.25%
為替相場	(円 / 米ドル)	94.01	90.00
	(円 / ユーロ)	120.66	125.00

● SMBC Capital Marketsの税還付効果剥落、SMBCにおけるSMFG株式売却益の連結決算上の取り消し等の一時的要因もあり減益を想定

● 市場営業部門は減益ながら、国際部門の増益等によりマーケティング部門は増益を想定

● 税効果会計に係る例示区分変更等による税コスト負担軽減の剥落等から減益を想定

# 2012年度業績サマリー

## P/L

(億円)		12年度	前年比	11月予想比
SMFG連結	粗利益	27,929	+1,984	
	連単差	12,528	+1,908	
	うち資金利益	13,926	+513	
	うち資金利益以外	14,003	+1,471	
	営業経費	14,963	749	
	与信関係費用	1,731	518	
	経常利益	10,737	+1,382	+2,437
	連単差	4,029	+1,627	+629
	当期純利益	7,941	+2,755	+2,541
	連単差	1,763	+1,357	+363

SMBC単体	業務粗利益	15,401	+76	+501
	うち国債等債券損益	1,138	387	
	経費 <sup>*1</sup>	7,277	82	77
	業務純益 <sup>*2</sup>	8,124	6	+424
	与信関係費用	195	391	605
	株式等損益	357	205	
	経常利益	6,709	245	+1,809
	当期純利益	6,178	+1,398	+2,178

## SMBC以外の主要グループ会社の 連結粗利益寄与(概数)

(億円)	12年度	前年比
SMBC日興証券	2,760	+460
三井住友カード	1,780	+20
SMBCコンシューマーファイナンス <sup>*3</sup>	1,660	+1,230
セディナ	1,570	70
三井住友ファイナンス&リース	1,150	+160

## SMBC以外の主要グループ会社の 連結当期純利益寄与(概数)

(億円)	12年度	前年比
SMBCコンシューマーファイナンス <sup>*3</sup>	480	+760
SMBC日興証券	450	+270
三井住友ファイナンス&リース	190	+10
三井住友カード	180	+30
SMBC Capital Markets	180	+140
セディナ	130	+510
SMBCフレンド証券	100	+60
SMBC信用保証	100	230

\*1 臨時処理分を除く \*2 一般貸倒引当金繰入前  
\*3 2011年12月 連結子会社化、2012年4月 完全子会社化

## 2012年度セグメント別実績

	(億円)	業務粗利益	前年比	経費	前年比	連結業務純益 <sup>*1</sup>	前年比
合計		28,024	+1,923	14,445	699	11,662	+1,523
銀行業		17,986	+347	8,769	256	8,913	8
うち三井住友銀行		15,401	+76	7,277	82	8,124	6
リース業		1,204	+183	508	82	693	+15
うち三井住友ファイナンス &リース <sup>*2</sup>		1,148	+157	517	85	590	39
証券業		3,415	+636	2,473	228	922	+414
うちSMBC日興証券		2,689	+468	1,949	148	734	+331
コンシューマーファイナンス業		5,265	+903	3,312	393	1,222	+1,125
うち三井住友カード		1,831	+38	1,326	60	448	+17
うちセディナ		1,535	66	1,182	23	137	+414
うちSMBCコンシューマー ファイナンス <sup>*2,3</sup>		1,658	n/a	662	n/a	519	+788
その他事業等 <sup>*4</sup>		154	146	617	260	88	23

# 部門別実績 (SMBC単体)\*1

## 部門別利益

		(億円)	11年度	12年度	前年比*2
個人部門	粗利益	3,837	3,749	+44	
	経費	2,895	2,844	54	
	業務純益	942	905	+98	
法人部門	粗利益	4,229	4,122	50	
	経費	2,228	2,167	23	
	業務純益	2,001	1,955	27	
企業金融部門	粗利益	2,126	2,080	+26	
	経費	382	396	6	
	業務純益	1,744	1,684	+20	
国際部門	粗利益	1,974	2,405	+330	
	経費	649	729	84	
	業務純益	1,325	1,676	+246	
マーケティング部門	粗利益	12,166	12,356	+350	
	経費	6,154	6,136	13	
	業務純益	6,012	6,220	+337	
市場営業部門	粗利益	3,193	2,953	240	
	経費	192	210	15	
	業務純益	3,001	2,743	255	
本社管理	粗利益	34	92	34	
	経費	849	931	54	
	業務純益	883	839	88	
合計	粗利益	15,325	15,401	+76	
	経費	7,195	7,277	82	
	業務純益	8,130	8,124	6	

## プロダクト別粗利益

		(億円)	12年度	前年比*2
ウチ 国内貸出金収益	国内貸出金収益	4,599	225	
	国内円預金収益	1,482	+1	
	国際部門金利関連収益*3	1,461	+240	
<b>金利収益</b>		<b>8,141</b>	<b>6</b>	
ウチ 投資信託	投資信託	501	+32	
	一時払終身保険	124	+18	
	平準払保険	122	+47	
個人向けコンサルティング関連収益		800	+55	
ウチ シンジケーション関連	シンジケーション関連	614	+115	
	ストラクチャードファイナンス*4	567	+77	
	不動産ファイナンス*4	294	9	
投資銀行ビジネス関連収益*4		1,729	+181	
ウチ デリバティブ販売	デリバティブ販売	197	+34	
	振込・E B	920	5	
	外為収益	433	+1	
	国際部門非金利収益*3	1,004	+88	
<b>非金利収益</b>		<b>4,215</b>	<b>+356</b>	
<b>マーケティング部門粗利益</b>		<b>12,356</b>	<b>+350</b>	

仕切りレート等変更調整: 160億円

(表面ベース) 前年比: +190億円

## 期中平均貸出残高・スプレッド

	平均残高		スプレッド	
	12年度	前年比*2	12年度	前年比*2
国内貸出	45.9	1.7 *5	1.04	0.01
ウチ個人部門	15.1	0.2	1.43	0.02
ウチ法人部門	16.3	0.2	1.06	0.07
ウチ企業金融部門	11.6	0.2	0.66	0.01
国際部門運用資産*6	1,470億ドル	+171億ドル	1.18	+0.10

\*1 内部管理ベース \*2 仕切りレート等の変更調整後ベース

\*3 香港・台北支店における日系企業取引収益を含む \*4 金利収益を含む

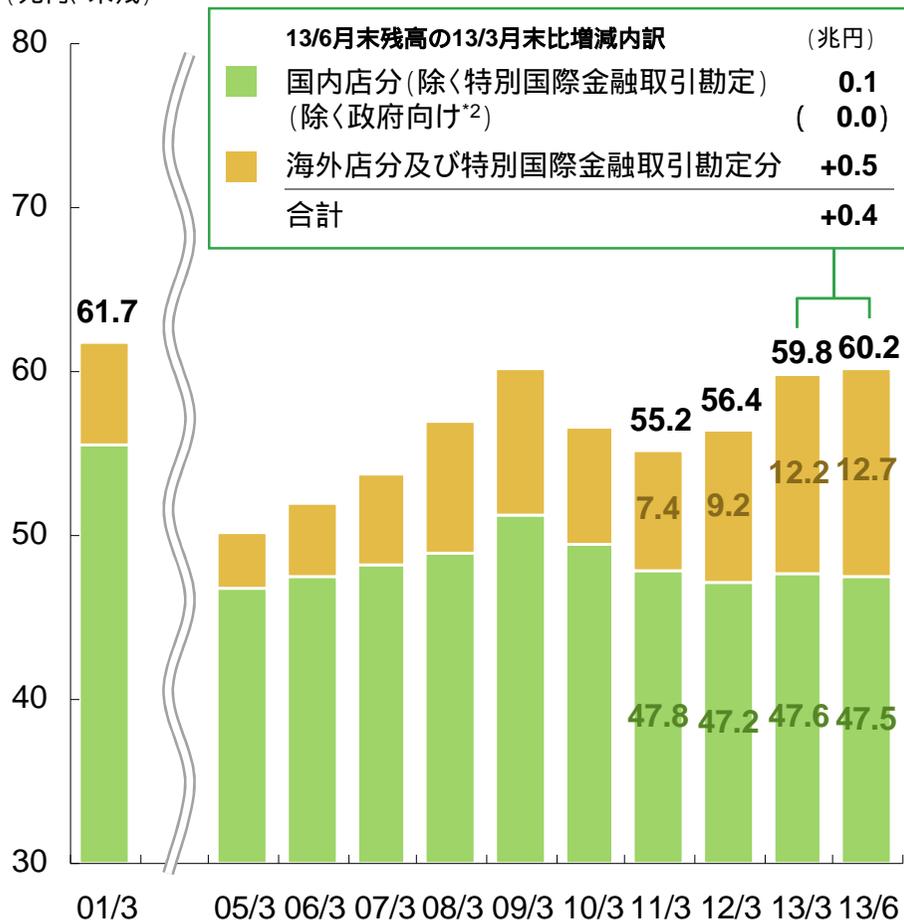
\*5 うち交付税特別会計等政府向け貸出の減少 1.1兆円 \*6 貸出金・貿易手形・有価証券の合計

# 貸出金残高

## SMBC単体

### 貸出金残高の推移\*1

(兆円、未残)



### 国内部門別貸出金残高(内部管理ベース)

(兆円、未残)	13/3月末	12/3月末比
個人部門	15.0	0.1*3
法人部門*4	17.0	+0.5
企業金融部門	12.1	+0.4

### 海外地域別貸出金残高\*5(内部管理ベース)

(兆円、未残)	13/3月末	12/3月末比	除く為替影響
海外合計	13.7	+ 3.2	+ 1.6
(うち日系企業向け)	(3.9)	(+1.1)	(+0.7)
アジア	5.4	+ 1.3	+ 0.7
(うち日系企業向け)	(1.5)	(+0.4)	(+0.2)
米州	4.4	+ 1.3	+ 0.7
(うち日系企業向け)	(1.8)	(+0.6)	(+0.4)
欧州	3.9	+ 0.6	+ 0.2
(うち日系企業向け)	(0.6)	(+0.1)	(+0.1)

\*1 01/3月末は、旧さくら銀行・旧住友銀行の合算 \*2 交付税特別会計等向け

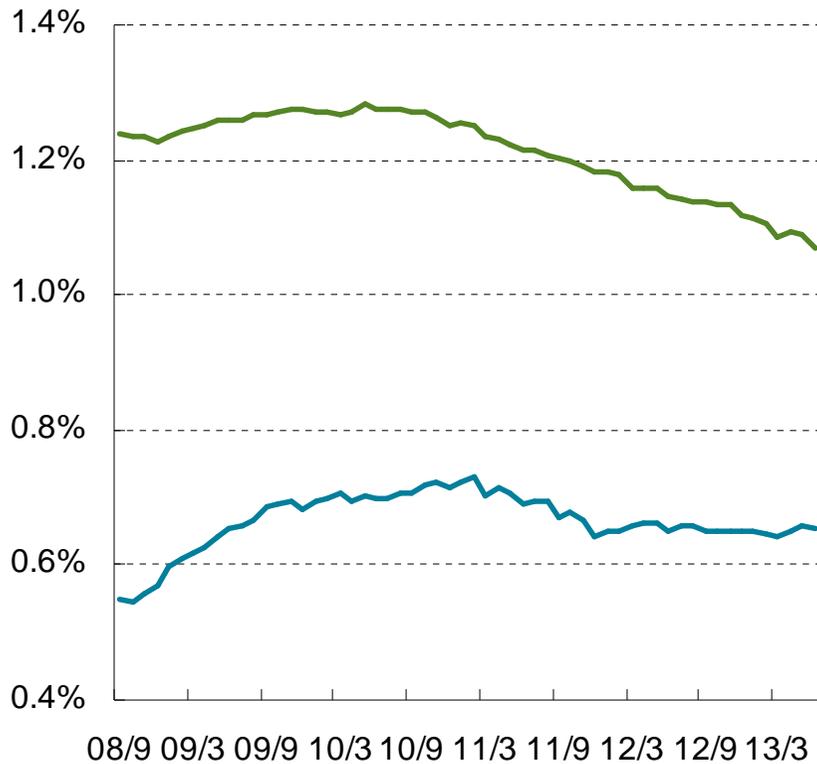
\*3 12年度実施の住宅ローン証券化分(約1,200億円)の加算調整後 \*4 交付税特別会計等向けを除く

\*5 SMBC、欧州三井住友銀行・三井住友銀行(中国)の合算。拠点ベース

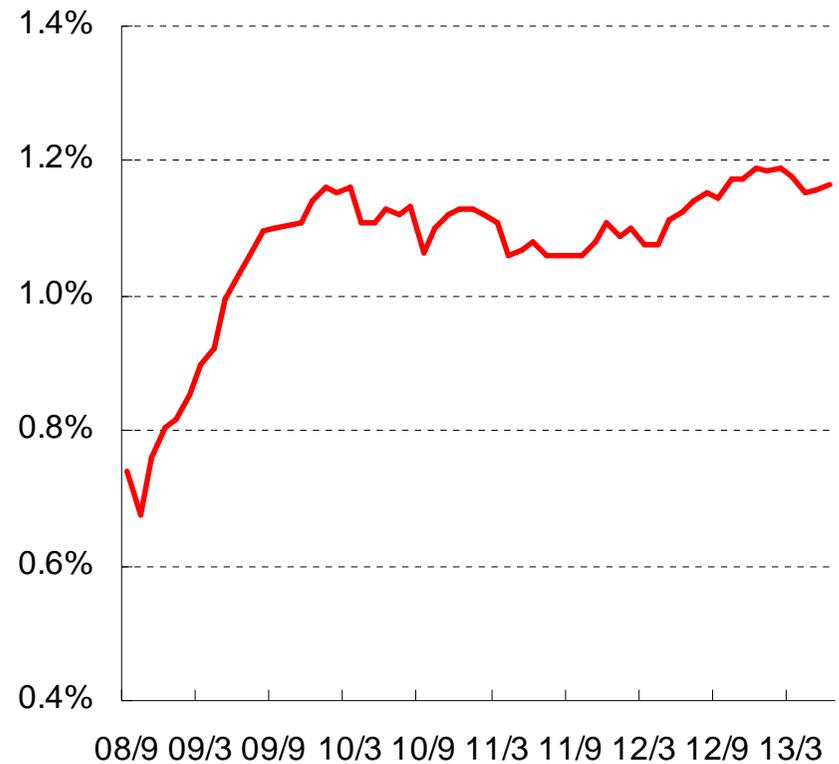
# 貸出金スプレッド\*1

## 国内貸出金スプレッド\*2

- 中堅・中小企業向け貸出(法人部門)
- 大企業向け貸出(企業金融部門)



## 海外貸出金スプレッド\*3

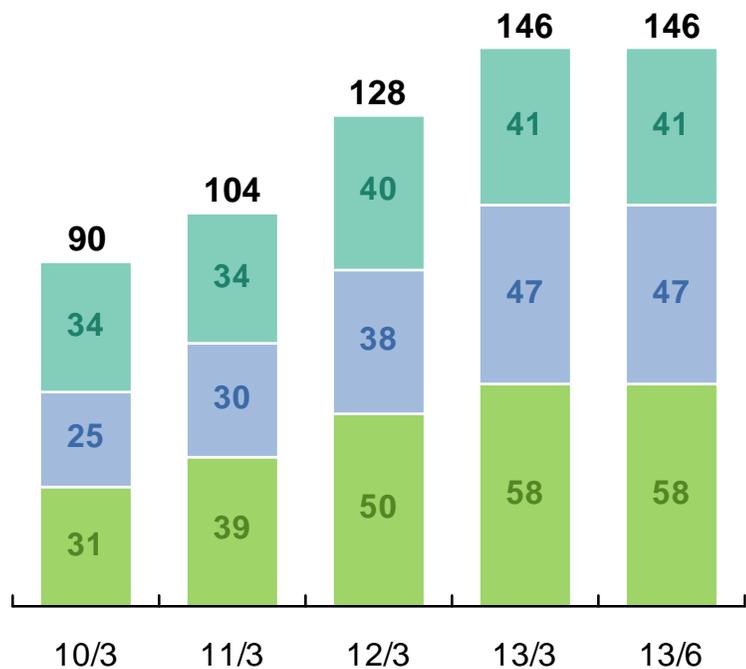


# 海外貸出金・預金・外貨調達 (1)

## 海外貸出金残高\*

(10億米ドル)

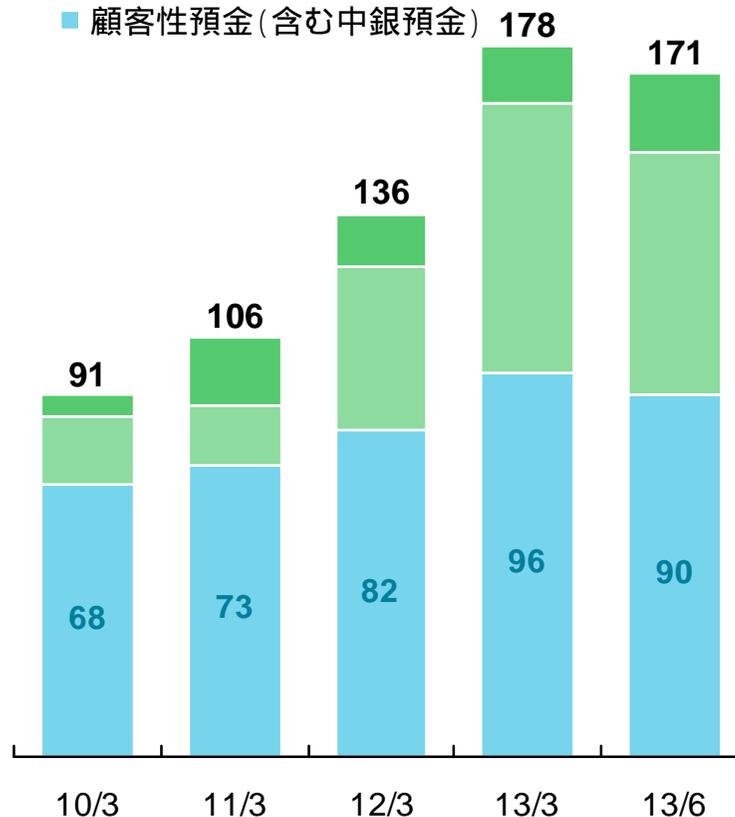
- EMEA
- 米州
- アジア



## 海外預金等残高\*

(10億米ドル)

- CD・CP(3ヶ月未満)
- CD・CP(3ヶ月以上)
- 顧客性預金(含む中銀預金)

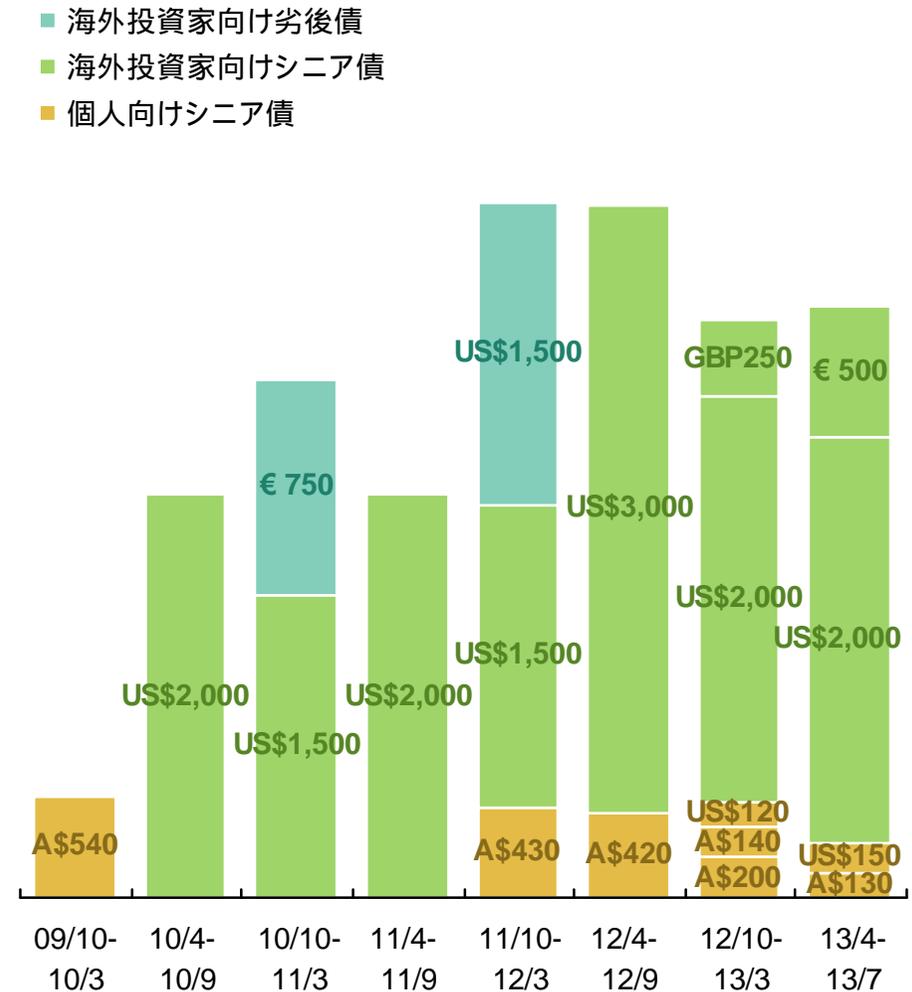


# 海外貸出金・預金・外貨調達 (2)

## SMBCの外貨資金調達の多様化

- 短期の外貨資金調達の多様化のため、米ドルCPプログラム、ユーロCPプログラムを活用
- 中長期の外貨資金調達の多様化のため、ベンチマークサイズの外貨建債券を定期的に発行
  - 海外機関投資家向け外貨建シニア債
    - ✓ 米ドル建シニア債を3(a)(2)フォーマットにて発行
    - ✓ 英ポンド建社債(13/3月)、ユーロ建社債(13/7月)を発行
  - 国内個人投資家向け米ドル/豪ドル建シニア債
- 海外投資家向けにシドニー支店による豪ドル建Transferable Depositsを発行

## 外貨建債券発行額(百万通貨単位)



# ■ 国債等債券損益

## SMBC単体

### 国債等債券損益

(億円)	11年度	12年度	前年比
国債等債券損益	1,525	1,138	387
国内業務部門	232	407	+175
国際業務部門	1,293	732	562

### 市場営業部門粗利益

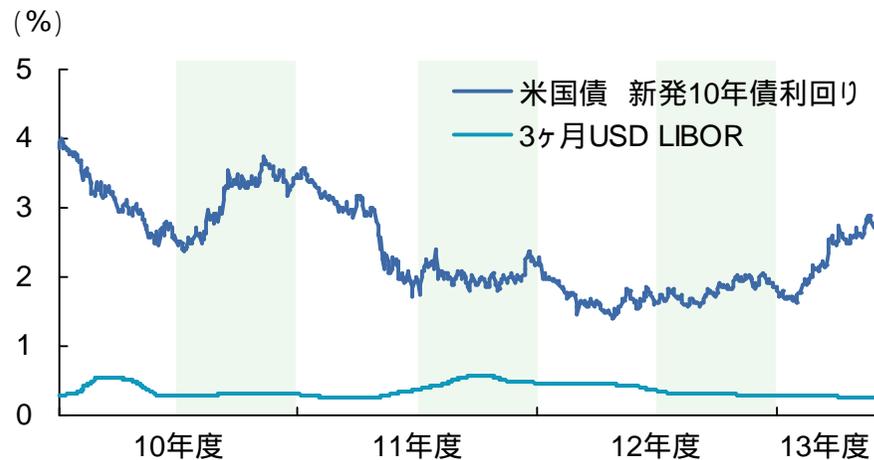
(億円)	11年度	12年度	前年比
市場営業部門粗利益	3,193	2,953	240

## 内外金利動向

### 日本円



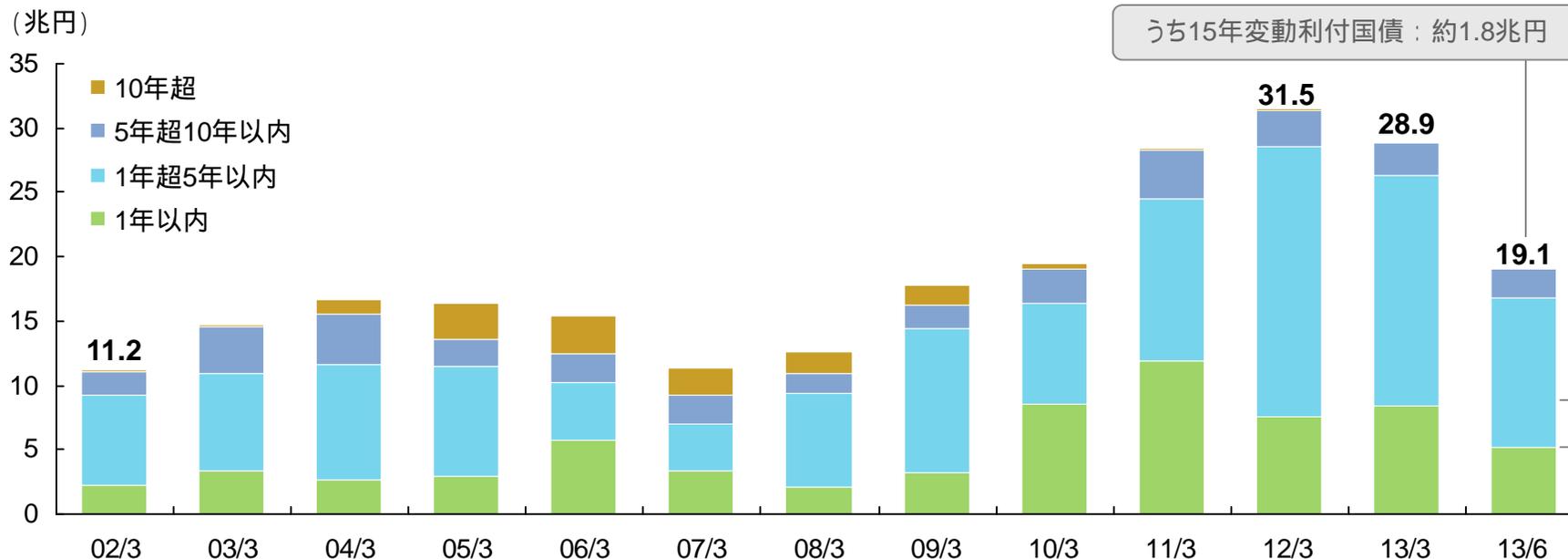
### 米ドル



# 債券ポートフォリオ (1)

## 円債ポートフォリオ残高

SMBC単体 (その他有価証券のうち満期があるもの及び満期保有目的の債券：国債・地方債・社債の合計)



平均 デュレーション (年) <sup>*1</sup>	2.7	3.6	3.4	2.3	1.5	1.7	2.4	1.8	1.1	1.4	1.9	1.8	1.4
評価損益 (億円) <sup>*2</sup>	376	1,087	1,019	77	2,822	1,514	1,295	12	1,161	719	1,044	953	608

\*1 ヘッジ会計適用分・満期保有分を除く、私募債を含まず。15年変動利付国債のデュレーションはゼロで計算  
(02/3月末は国債ポートフォリオのデュレーション)

\*2 09/3月末以降、15年変動利付国債は合理的な見積り価額を用いて評価

## ■ 債券ポートフォリオ (2)

		12/9月末		13/3月末		13/6月末		13/3月末比	
		B/S計上額	時価との 差額	B/S計上額	時価との 差額	B/S計上額	時価との 差額	B/S計上額	時価との 差額
SMBC単体	円債	30.4	0.17	28.9	0.16	19.1	0.10	9.8	0.06
	うち 国債	27.5	0.12	26.2	0.11	16.6	0.06	9.6	0.05
	満期保有目的	5.3	0.06	5.5	0.06	5.1	0.04	0.4	0.02
	その他有価証券	22.2	0.06	20.7	0.06	11.5	0.02	9.2	0.03

### < 参考 >

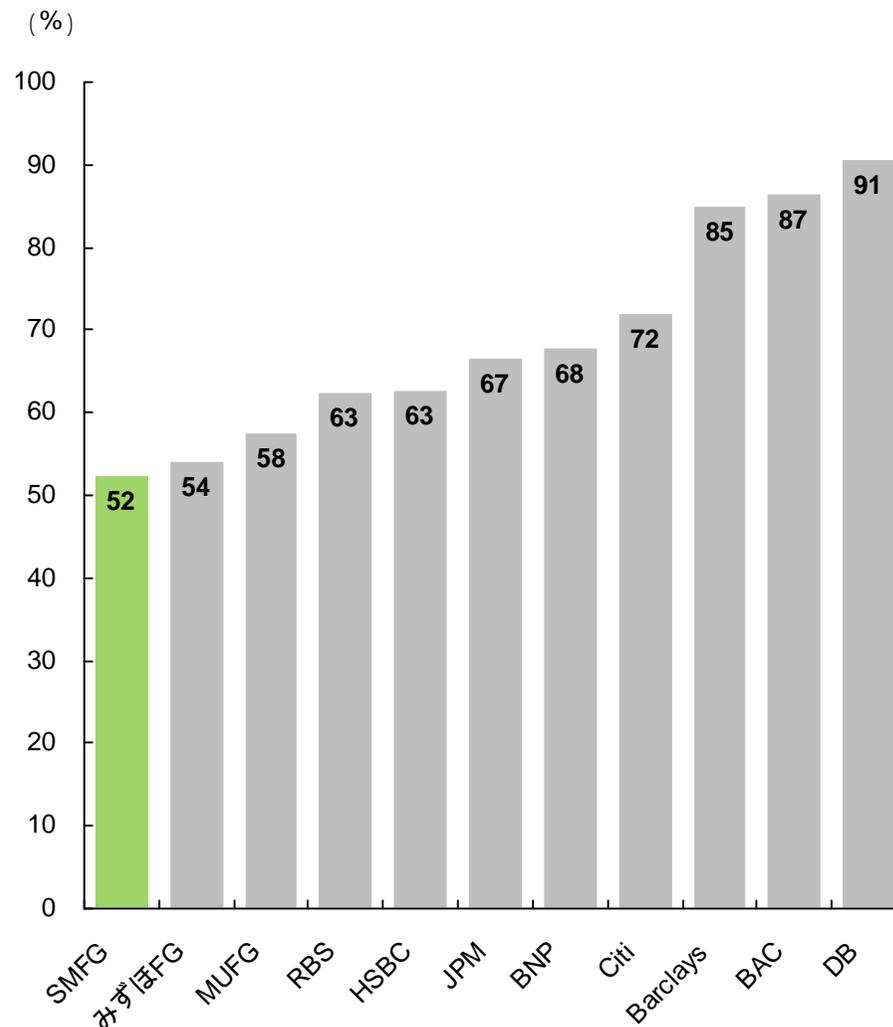
SMFG連結	円債	31.8	0.18	30.4	0.17	20.5	0.10	9.9	0.07
	うち 国債	28.2	0.13	27.1	0.12	17.3	0.05	9.7	0.07
	満期保有目的	5.3	0.06	5.5	0.06	5.1	0.04	0.4	0.02
	その他有価証券	23.0	0.07	21.5	0.06	12.2	0.02	9.3	0.04

# 経費

## 経費の推移\*1

(億円)		12年度	前年比	13年度 予想
SMFG 連結	経費*2	14,647	763	
	経費率	52.4%	1.1%	
SMBC 単体	経費	7,277	82	7,400
	経費率	47.3%	+0.4%	48.1%

## 連結経費率の国内外主要行比較\*3

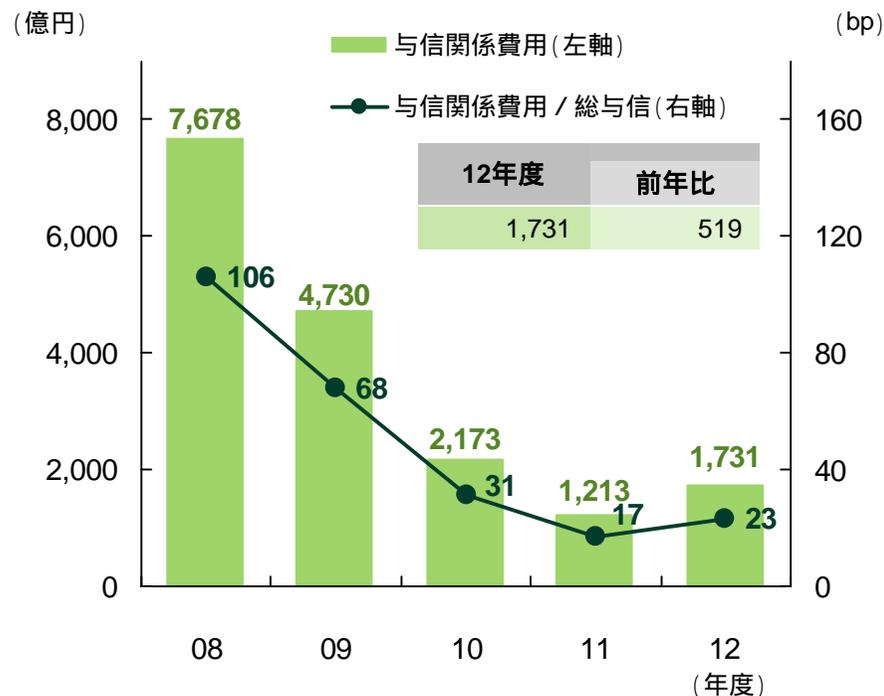


\*1 臨時処理分を除く。 \*2 連結営業経費からSMBC単体の臨時処理分を除いたもの

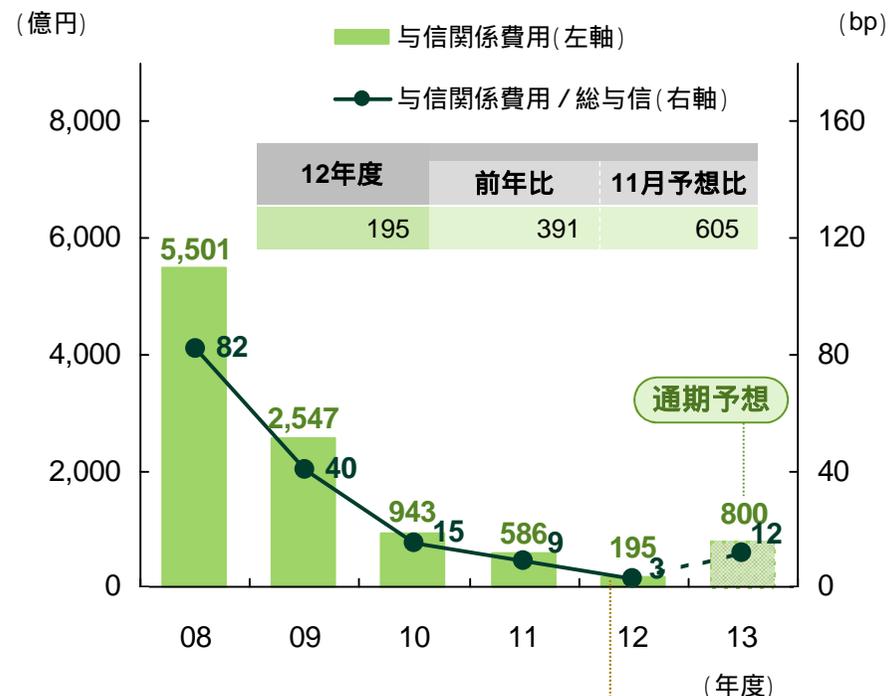
\*3 各社公表データに基づき、営業経費(邦銀は傘下銀行の臨時処理分を除く)をトップライン収益(保険契約に基づく保険金及び給付金純額を除く)で除したもの。SMFG、MUFG、みずほFGは2012年度実績、その他は2012年1-12月実績

# ■ クレジットコスト

## SMFG連結



## SMBC単体



## 連単差の主な内訳\*1

	(億円)	12年度	前年比
連単差		1,536	910
SMBCコンシューマーファイナンス*2		410	370
関西アーバン銀行		270	60
セディナ		220	40

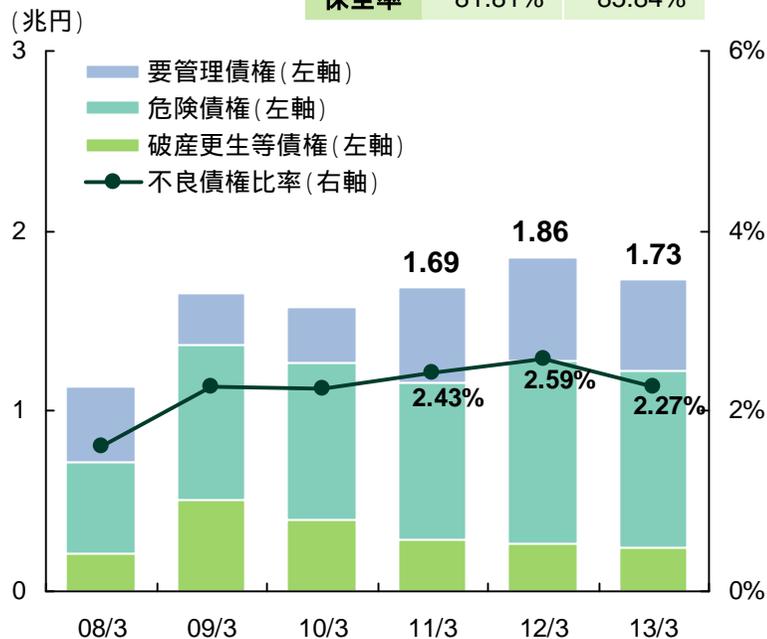
財務健全性確保の観点から、引当の積み増しや引当率の見直し等を実施。一方、新規劣化の抑制や戻りの発生等からクレジットコストは低水準

\*1 内訳は概数 \*2 11/12月連結子会社化、旧プロミス

# 不良債権残高

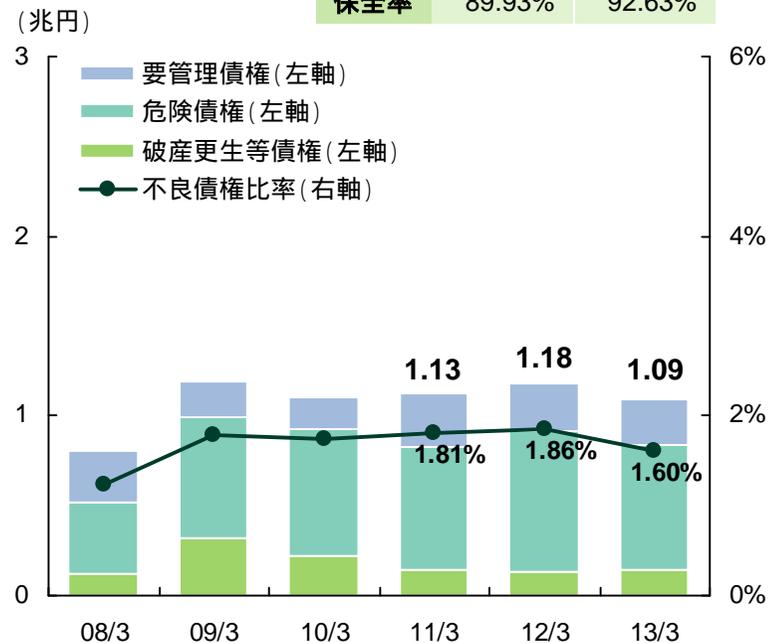
## SMFG連結

	12/3月末	13/3月末
保全率	81.81%	85.84%



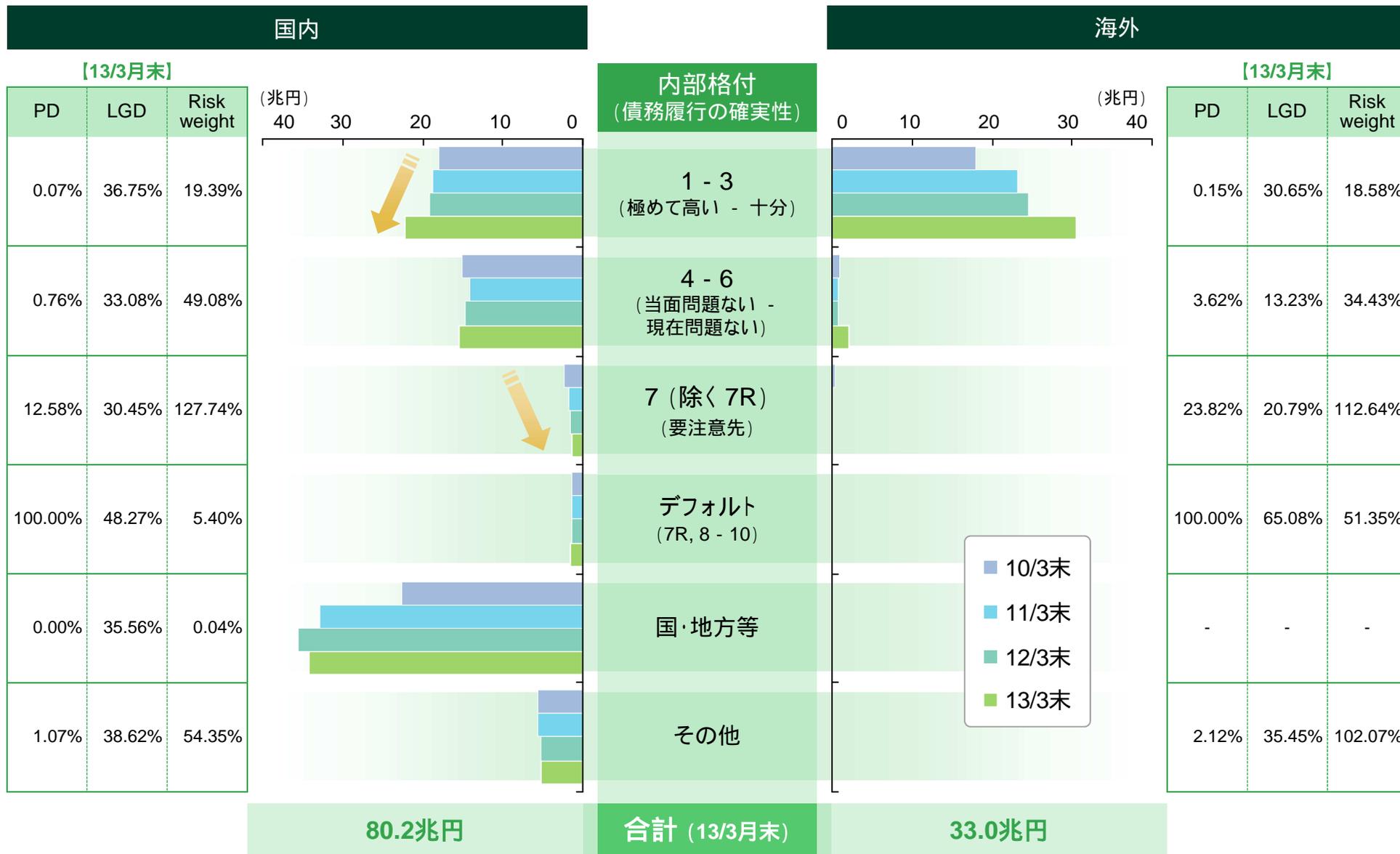
## SMBC単体

	12/3月末	13/3月末
保全率	89.93%	92.63%



	(兆円)					
その他 要注意先残高*	2.6	3.7	3.7	3.1	2.8	1.9
総与信末残	65	67	63	62	64	68

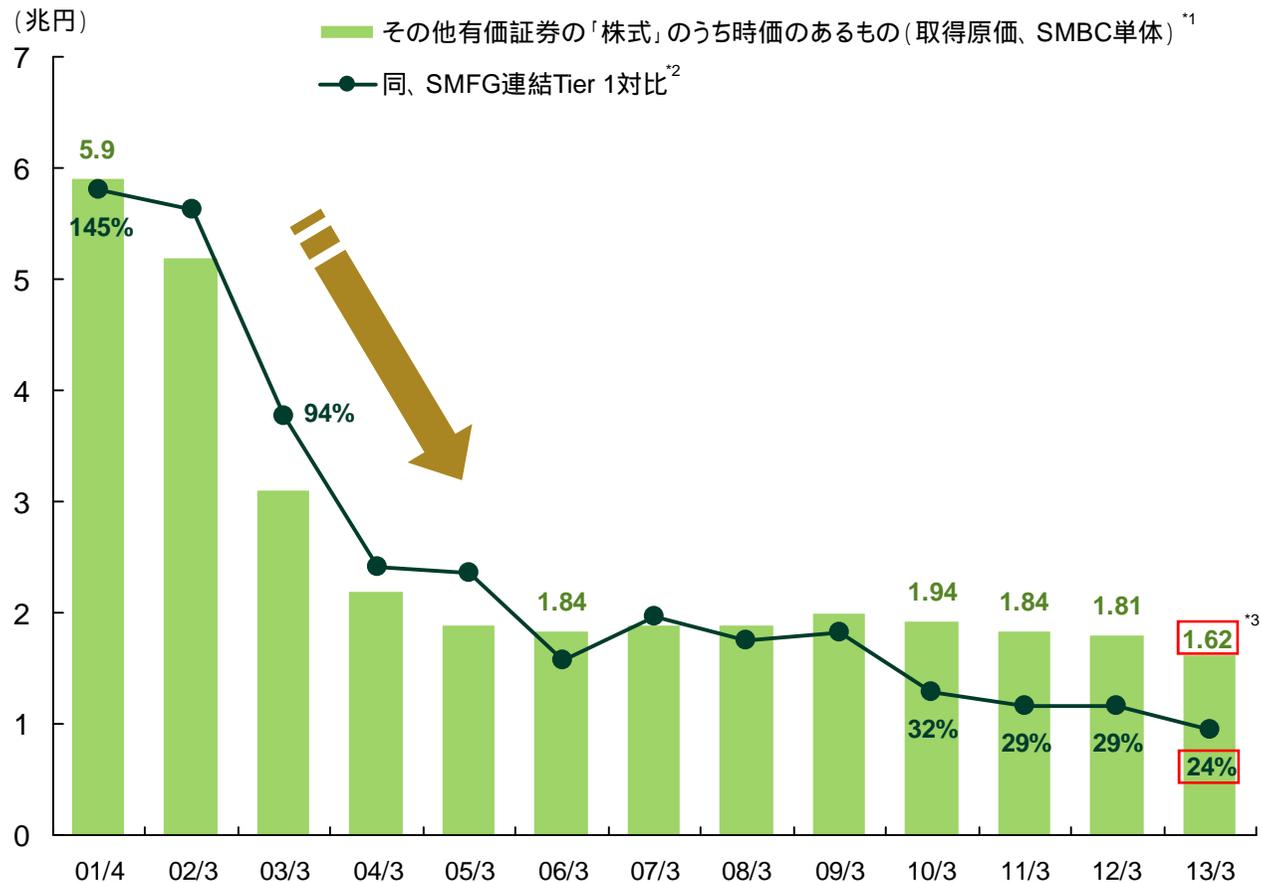
# ■ 事業法人、ソブリン、金融機関等向けエクスポージャー



(SMFG連結)

# 政策保有株式

## その他有価証券の「株式」のうち時価のあるもの



- 10/3月末以降、SMBCが保有する上場株式の非ヘッジ残高を約 3,100億円削減
- 非ヘッジ残高のSMFG連結Tier 1に対する比率を25%以下に低減

\*1 非ヘッジ残高

\*2 02/3月末まではSMBC連結Tier 1対比。13/3月末はパーゼル ベースのSMFG連結Tier 1対比

\*3 プロミス株式交換に伴うSMFG株式増加分を除く

# ■ 資本・リスクアセット (SMFG連結)

## 自己資本比率(規制基準)

	(億円)	13/3月末	13/6月末
<b>普通株式等Tier1資本</b>		<b>58,559</b>	<b>61,965</b>
うち 普通株式に係る株主資本		55,859	59,283
うち 普通株式等Tier1資本に係る少数株主持分		2,689	2,670
<b>Tier1資本</b>		<b>68,290</b>	<b>72,667</b>
うち 適格旧Tier1資本調達手段		14,633	14,633
うち その他Tier1資本に係る調整後少数株主持分		1,276	1,303
うち 為替換算調整勘定		975	468
うち 調整項目		5,203	4,766
<b>Tier2資本</b>		<b>23,570</b>	<b>22,721</b>
うち 適格旧Tier2資本調達手段		18,309	18,309
うち その他有価証券及び土地の含み益の45%		5,066	5,041
うち 調整項目		767	1,736
<b>総自己資本</b>		<b>91,860</b>	<b>95,388</b>
<b>リスクアセット</b>		<b>624,261</b>	<b>630,267</b>
<b>普通株式等Tier1比率</b>		<b>9.38%</b>	<b>9.83%</b>
<b>Tier1比率</b>		<b>10.93%</b>	<b>11.52%</b>
<b>総自己資本比率</b>		<b>14.71%</b>	<b>15.13%</b>

## 普通株式等Tier1比率(完全実施基準\*1(試算値))

	(億円)	13/3月末	13/6月末
規制基準との差異概数			
その他の包括利益累計額		6,650	6,780
うち その他有価証券評価差額金		7,560	7,510
少数株主持分(経過措置対象分)		1,300	1,310
普通株式等Tier1資本に係る調整項目		10,180	10,250
<b>普通株式等Tier1資本(完全実施基準)</b>		<b>53,730</b>	<b>57,190</b>
<b>リスクアセット(完全実施基準)</b>		<b>620,630</b>	<b>626,110</b>
<b>普通株式等Tier1比率(完全実施基準)</b>		<b>8.6%</b>	<b>9.1%</b>

## 13年度中に任意償還日が到来する優先出資証券

	発行時期	発行総額	配当率 <sup>*2</sup>	任意償還 <sup>*3</sup>	(現状)	ステップアップ
<b>SMFG Preferred Capital USD2 Limited</b>						
	08/5	1,800百万米ドル	8.75%	13/7以降	13/7償還済	なし
<b>SMFG Preferred Capital JPY2 Limited</b>						
シリーズD	08/12	1,452億円	4.76%	14/1以降		なし
シリーズG	09/1	1,257億円	4.65%	14/1以降		なし

\*1 19/3月末に適用される定義に基づく

\*2 SMFG Preferred Capital JPY 2 Limitedの任意償還日以降の配当率は変動配当率

\*3 金融庁の事前承認を前提に、各配当支払日に任意償還可能

# ■ バランスシート、格付

## バランスシート (SMFG連結、13/3月末)

総資産：148.7兆円



## バランスシート関連項目 (SMFG連結)

	13/3月末
預貸率	65.1%
リスクアセット	62.4兆円
Tier I比率	10.93%
1株当たり純資産	4,686.69円
ROE (株主資本ベース)	14.8%

## 格付

	SMBC	SMFG
Moody's	Aa3 / P-1	-
S&P	A+ / A-1	A / A-1
Fitch	A- / F1	A- / F1
R&I	AA- / a-1+	-
JCR	AA / J-1+	-

## ■ 財務目標の進捗状況

- 中期経営計画の財務目標値を一年前倒して達成

普通株式等Tier1比率	11/3月末	13/3月末	13年度目標値
完全実施基準	6%台前半	8.6%	8%程度
(参考) 規制基準	8%強	9.38%	

	10年度(実績)	12年度(実績)	13年度目標値
連結当期純利益RORA	0.8%	1.3%	0.8%程度
(参考) 連結当期純利益ROE	9.9%	14.8%	
連結経費率	52.5%	52.4%	50%台前半
単体経費率	45.6%	47.3%	40%台後半
海外収益比率*	23.3%	30.2%	30%程度

\* 中期経営計画期間中は、計画前提の1ドル = 85円ベース

# 強みを持つプロダクツ

## プロジェクトファイナンス

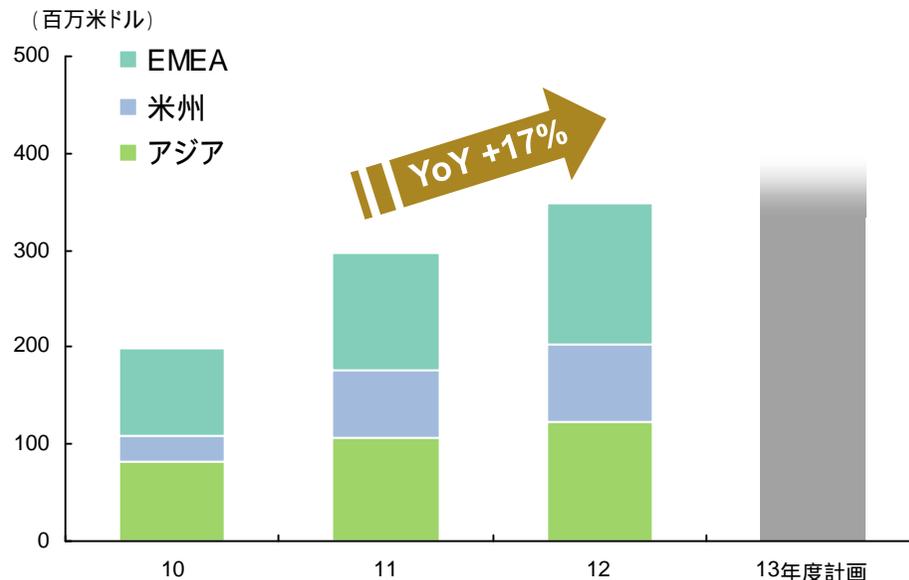
- プロジェクトファイナンス専門誌として最も権威のある「Project Finance International」誌より、「Global Bank of the Year」を受賞
- 専門性の高い部隊がマンデートの獲得に注力
- 顧客企業及び、ECAとのリレーションを活かし、非日系企業スポンサー案件にも取組



## リーゲテーブル(2012年1-12月)\*1

	グロ - バル	アジア*2	日本
プロジェクトファイナンス	3位	5位	
シンジケートローン	7位	1位	2位

## トレードファイナンス関連収益



## キャッシュ・マネジメント・サービス

### 顧客アンケート調査 (アジア・パシフィック総合ランキング)\*3



\*1 出所: トムソンロイター(マンデーティッド・アレンジャー)

\*2 プロジェクトファイナンス: アジア大洋州、シンジケートローン: アジア(除く日本)、国際通貨取引

\*3 出所: 「ASIAMONEY」誌キャッシュ・マネジメント・サービス調査13/8月号

# ■ 成長産業クラスター室

## 成長産業クラスター室

再生可能エネルギー	太陽光、風力等
水	水道事業、再生水、海水淡水化等
環境インフラ	スマートシティ、省エネ設備等
資源	石炭、天然ガス等
ヘルスケア	医療、介護等
農業	海外展開等

## 例 新興国マーケットへのアプローチ

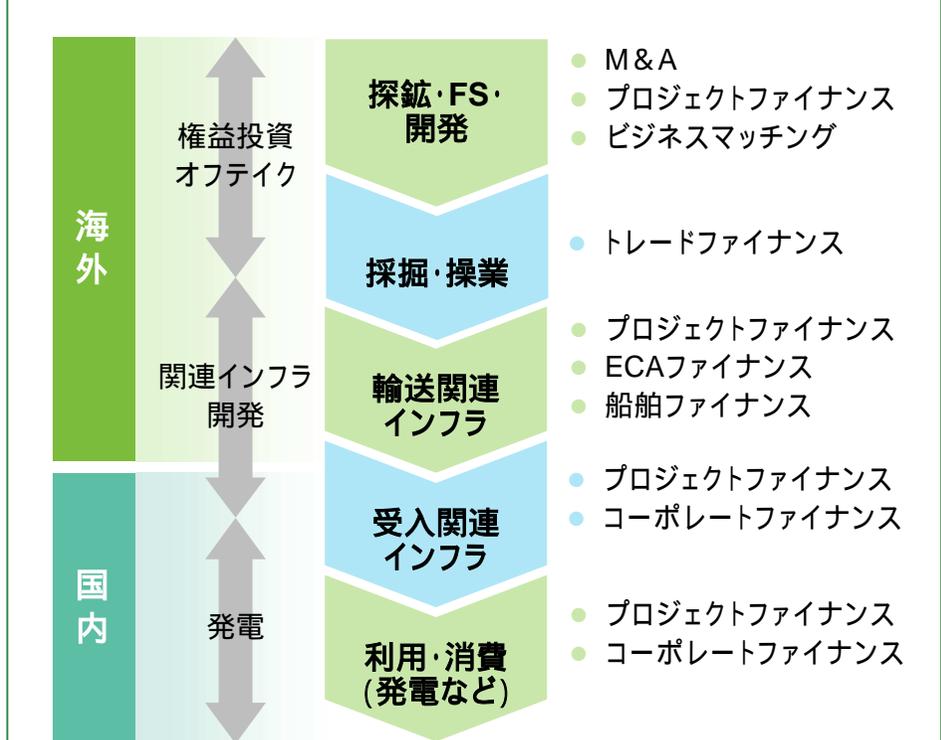
技術力のある日本企業、地方自治体等を  
コンソーシアム化し、アジア・新興国の成長をサポート

- ベトナム：水道事業、都市開発、電源開発
- タイ：工業団地高度化
- モンゴル：送配電網の改修・新設

● FT紙とIFC主催の「Sustainable Finance Awards 2013」にて、環境ビジネス推進やダイバーシティ促進等が評価され、「Sustainable Bank of the Year (豪亜地区)」を受賞



## 例 エネルギー関連ビジネスへのアプローチ

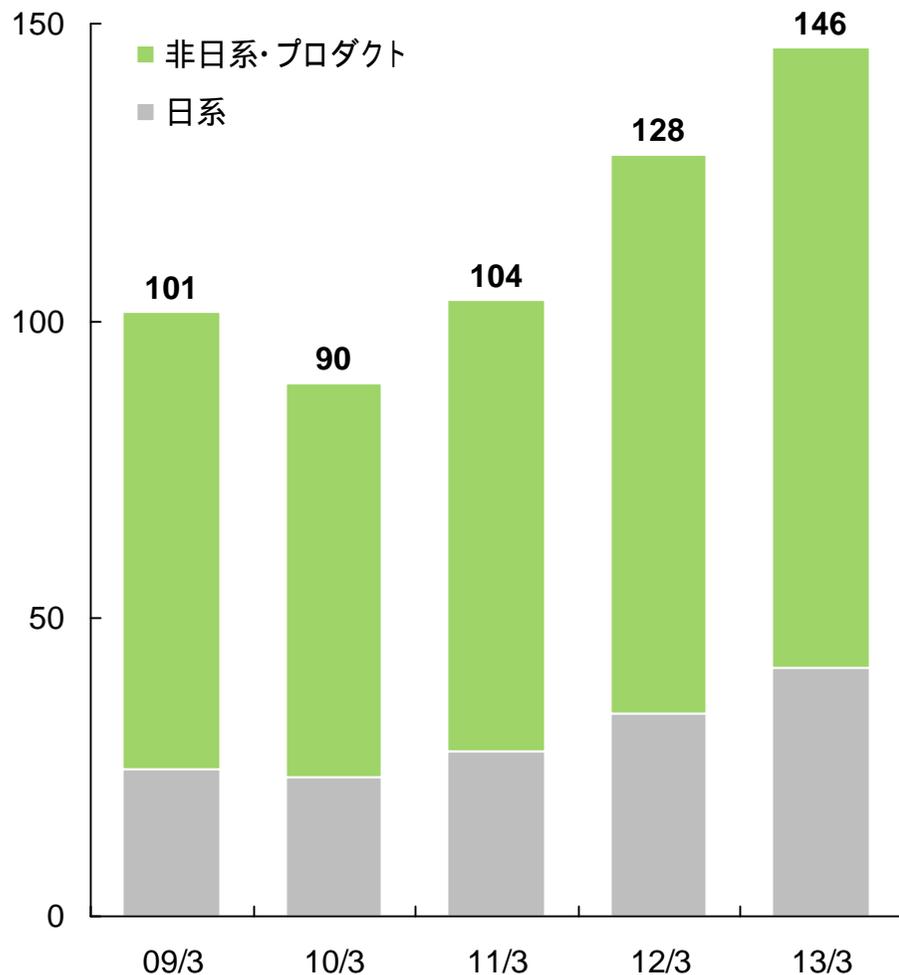


SMBC 三井住友銀行	● 顧客リレーション ● ファイナンス
SMFG 日本総研 The Japan Research Institute, Limited	● コンサルティング
SMBC日興証券	● M&Aアドバイザー ● 株式・社債引受
SMF 三井住友ファイナンス&リース株式会社	● ファイナンスリース ● オペレーティングリース

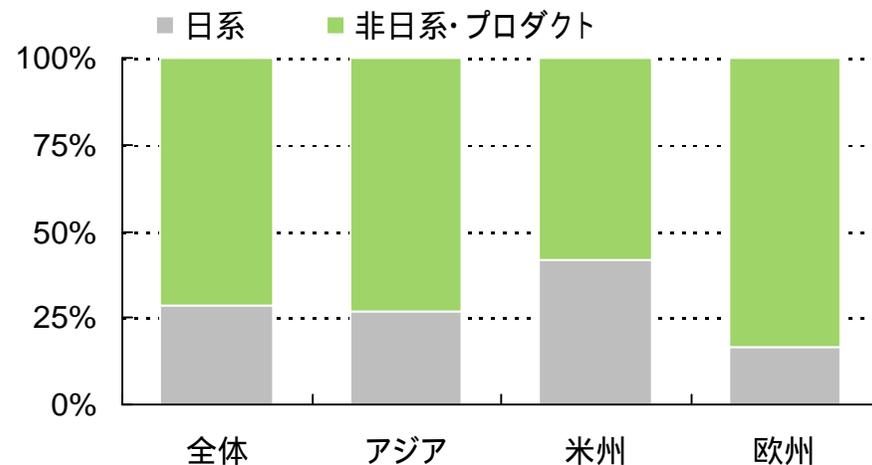
# 海外貸出金の顧客別構成(拠点ベース)

## 全体\*1

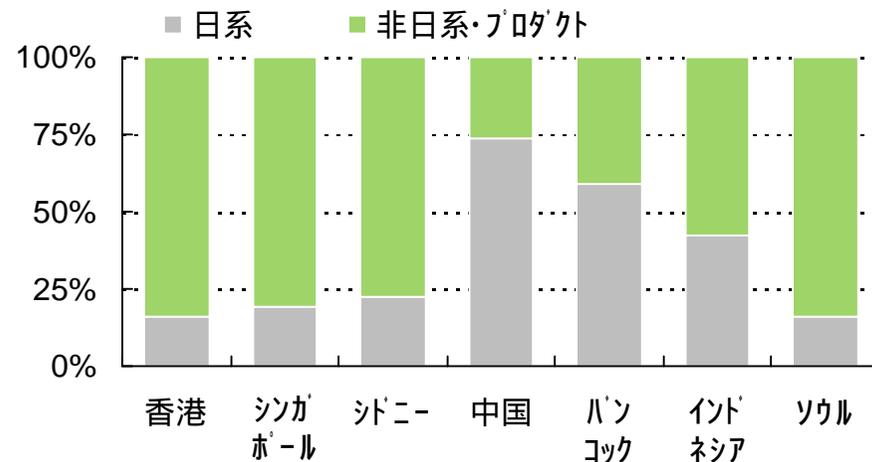
(10億米ドル)



## 地域別(13/3月末)\*1



## アジア主要拠点(13/3月末)\*1,2

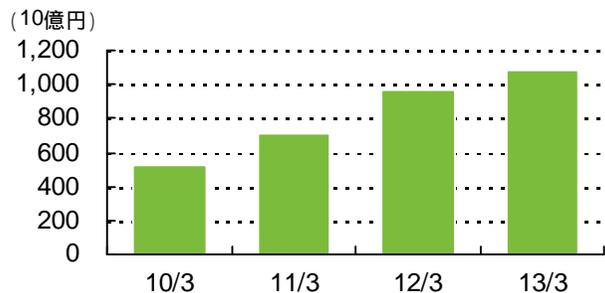


\*1 内部管理ベース。SMBC、欧州三井住友銀行及び三井住友銀行(中国)の合算

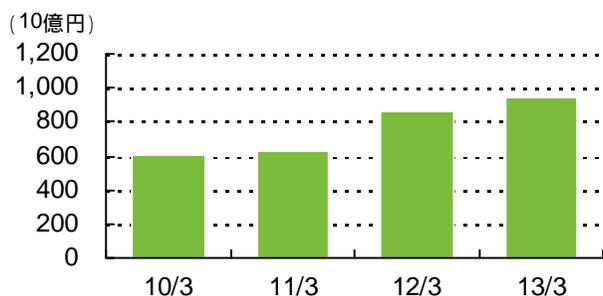
\*2 インドネシアの顧客別構成は、SMBC及びインドネシア三井住友銀行の合算

# ■ アジアの主要国別貸出金残高(債務者所在国ベース)\*

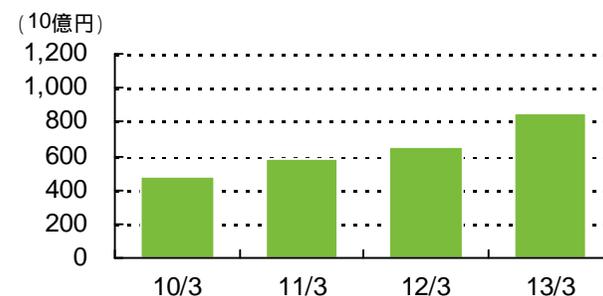
## 香港



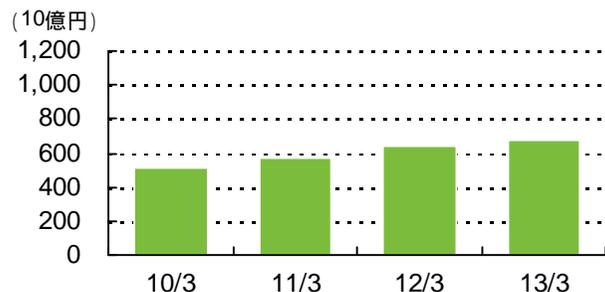
## シンガポール



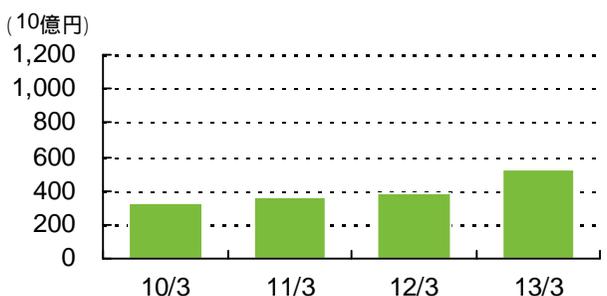
## オーストラリア



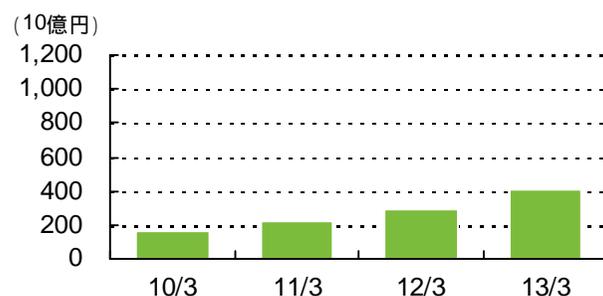
## 中国



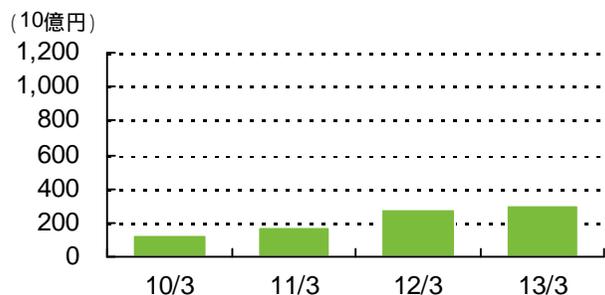
## タイ



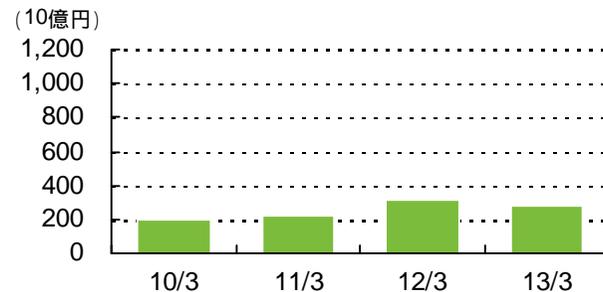
## インドネシア



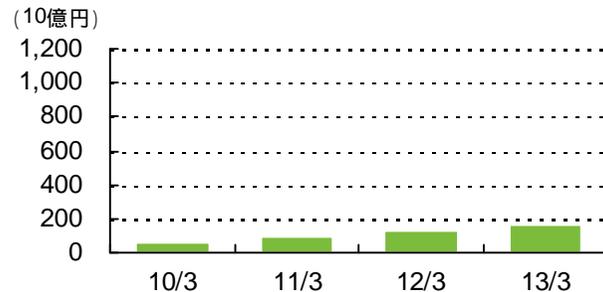
## インド



## 韓国

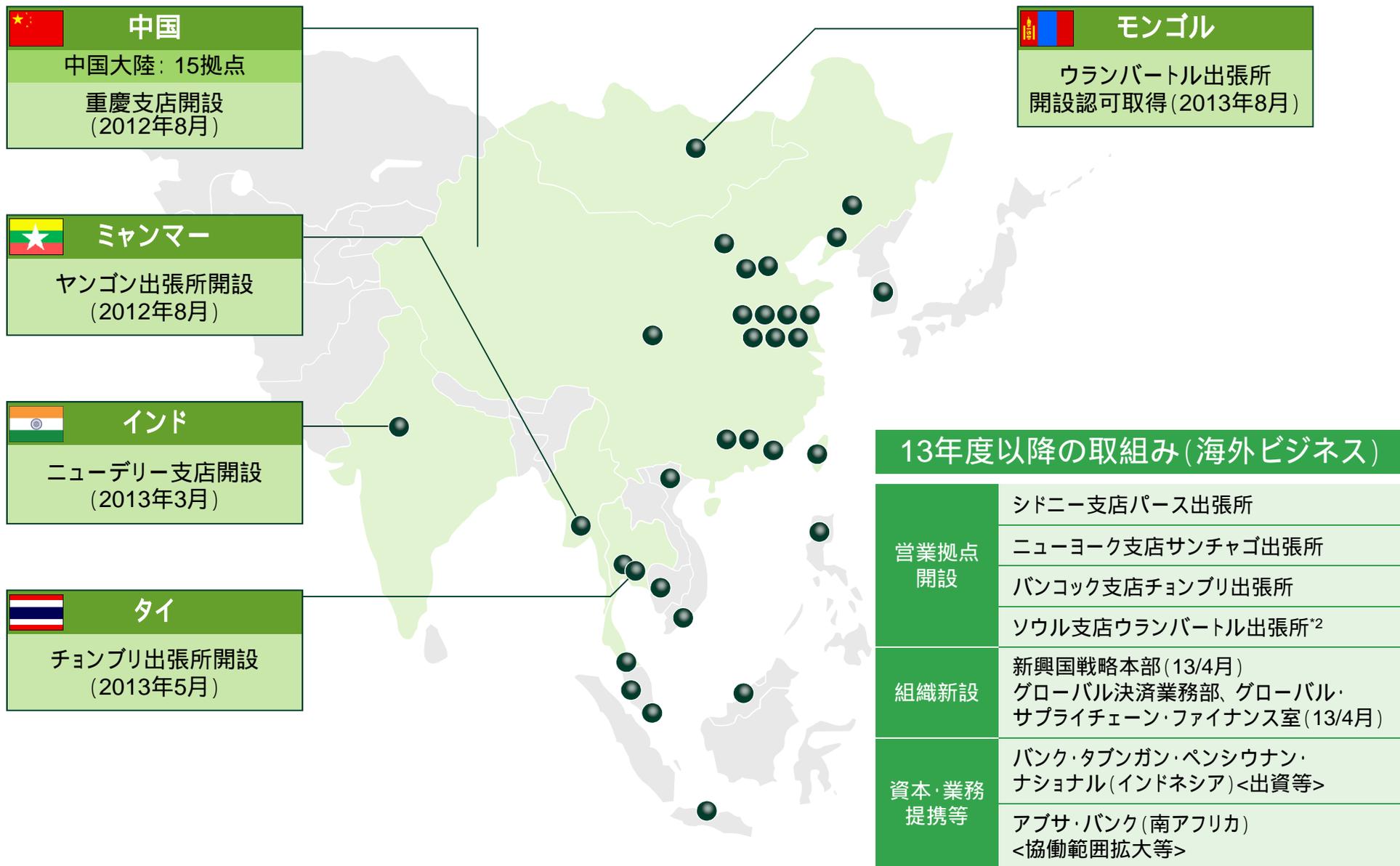


## 台湾



\* 内部管理ベース。SMBC、欧州三井住友銀行、三井住友銀行(中国)及びインドネシア三井住友銀行の合算。  
各期末残高は、13/3月末の期末為替仲値で割戻して表記

# ■ 当社グループのアジア展開\*1 (1) 銀行



## ■ 当社グループのアジア展開 (2)



 三井住友ファイナンス&リース	リース業	<ul style="list-style-type: none"> <li>北京</li> <li>上海</li> <li>成都</li> <li>広州</li> <li>香港</li> <li>タイ</li> <li>マレーシア</li> <li>シンガポール</li> <li>インドネシア</li> </ul>
 SMBC日興証券	証券業	<ul style="list-style-type: none"> <li>香港</li> <li>シンガポール</li> <li>インドネシア</li> </ul>
	M&Aアドバイザリー 関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>上海</li> <li>香港</li> <li>シンガポール</li> <li>インドネシア</li> </ul>
 SMBCフレンド証券	市場調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>香港</li> </ul>
 三井住友カード	プリペイドカード事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>韓国</li> </ul>
	コンサルティング	<ul style="list-style-type: none"> <li>上海</li> </ul>
 Cedyne	オートローン事業*	<ul style="list-style-type: none"> <li>ベトナム</li> </ul>
 SMBCコンシューマファイナンス	消費者金融	<ul style="list-style-type: none"> <li>天津</li> <li>瀋陽</li> <li>深圳</li> <li>香港</li> <li>タイ</li> </ul>
	債権回収	<ul style="list-style-type: none"> <li>台湾</li> </ul>
 日本総研	コンサルティング	<ul style="list-style-type: none"> <li>上海</li> </ul>
	システム開発・保守	<ul style="list-style-type: none"> <li>上海</li> <li>シンガポール</li> </ul>

## アジアにおける資本・業務提携先\*

	提携銀行名	当初提携	主な提携・協働内容
中国	中国銀行	2000年	● 人民元業務に関する協力等
	中国工商銀行	1995年	● 中国における船舶ファイナンス業務等
	中国農業銀行	2002年	● 中国における資金調達等
韓国	国民銀行	2007年	● 日韓の内外における顧客相互紹介、シンジケーション、資金調達等 ● 2008年、持株会社KBフィナンシャル・グループに出資
台湾	第一商業銀行	2007年	● 中国・台湾における地場通貨調達、拠点ネットワーク活用等
香港	東亜銀行	2008年	● 中国・香港における相互顧客紹介、クレジットカード、資金調達等 ● 2009年・2012年、出資
フィリピン	メトロバンク	1995年	● フィリピンにおける顧客紹介、地場通貨取引、拠点ネットワーク活用 ● 2007年、ジャパンデスク設置
ベトナム	ベトナムエグジムバンク	2007年	● ベトナムにおけるリテール・SME分野等 ● 2008年、出資 2009年、技術支援契約締結
マレーシア	RHB銀行	1974年	● マレーシアにおける地場通貨調達、決済業務、イスラム金融等
インドネシア	バンク・タブンガン・ ペンシウナン・ナショナル	2013年	● 2013年、出資。出資を通じてインドネシアのリテール業務への参入等を検討
	バンク・セントラル・アジア	2009年	● インドネシアにおける地場通貨調達、決済業務(CMS)等
カンボジア	アクレダ・バンク	2012年	● カンボジアにおける拠点ネットワーク活用、決済業務、貿易金融等
インド	コタック・マヒンドラ銀行	2010年	● インドにおける資産運用(インフラファンド設立)、証券業務等 ● 2010年、出資

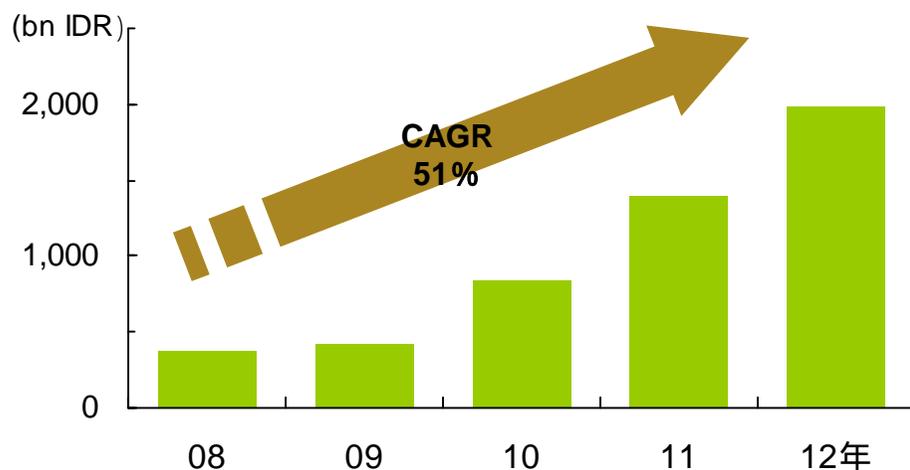
\* 下線は、SMBCが出資している提携先

# Bank Tabungan Pensiunan Nasional Tbk PT宛出資

## 出資概要

- 出資総額: 約15億米ドル  
(5月10日時点で約920億円、1株当たり6,500ルピア。  
40%出資で1,500億円程度となる見込み)
- 対価は米ドル建てで支払い、資金繰りの中で対応
- 保有割合: 13年5月10日 SMBC 24.26%  
SMBCは当局の認可を前提に40%まで出資し、  
持分法適用関連会社とする計画
- RORAは3年後に1.0%超を展望

## 税引後利益



## BTPN概要

- 1958年に軍人年金の取扱い金融機関として設立。  
2008年にTPGが71.6%取得
- 資産規模で16位、時価総額で7位の中堅銀行
- インドネシア証券取引所上場: IDX ticker “BTPN”  
時価総額(13年5月8日): 332,896億ルピア  
(3,260億円相当)
- 格付(Fitch): AA- (インドネシア国内格付)

### 運用



#### 年金ビジネス

年金受給者向けローン



#### 事業性個人ビジネス

市場の商店主向けローン

### 調達



#### 預金ビジネス

富裕層向け

# SMBC Aviation Capital

## 12年度実績

2012年6月-2013年3月の主な財務数値

(百万米ドル)

総収入*1	576
当期純利益	132
航空機資産*2	7,288
純資産*2	1,078

- 既存の航空機リース事業( )をSMBC Aviation Capitalへ統合(13/3月)  
( ) SMFL Aircraft Capital Corporation B.V.(オランダ)  
SMFL・エアクラフト・キャピタル・ジャパン株式会社(日本)  
Sumisho Aircraft Asset Management B.V.(オランダ)

## 今後の施策

- 航空業界及び航空機投資家の多様なニーズに対応するため、株主3社に跨る「One Stop Shop」体制を実現
- 「規模の経済」効果を生かし、堅調な拡大が見込まれる航空機需要を捕捉
- 「Buy & Sell モデル」の維持・深化により、長期的・安定的な収益基盤を確立

## 航空機リース会社 保有・管理機体数ランキング\*3

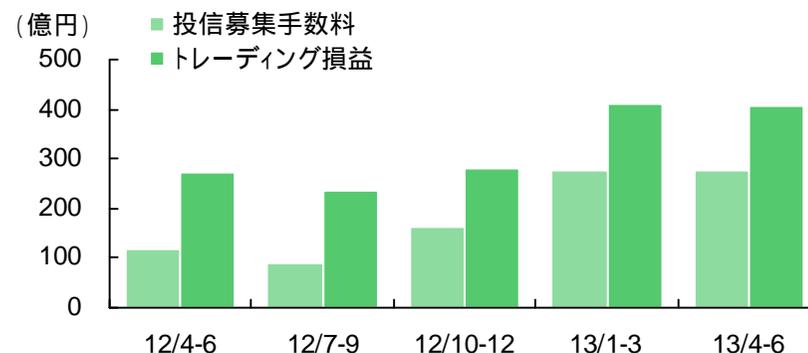
	リース会社	(国)	機体数
1	GECAS	(米国)	1,742
2	ILFC	(米国)	1,033
3	BBAM	(米国)	332
	SMBC AC + Sumisho Acft Asset Mgt		318
4	AerCap	(オランダ)	297
5	Aviation Capital Group	(米国)	270
6	CIT Aerospace	(米国)	268
7	AWAS	(アイルランド)	244
8	Boeing Capital Corp	(米国)	236
9	SMBC AC	(アイルランド)	232
10	BOC Aviation	(シンガポール)	198
23	Sumisho Aircraft Asset Management	(オランダ)	86

# SMBC日興証券

## 業績(連結)

(億円)	12年度	13年度 4-6月	前年同期比	前四半期比
純営業収益	2,747	1,032	+480	+36
販売費・ 一般管理費	2,002	613	155	21
経常利益	757	422	+324	+13
当期純利益	457	267	+228	1

## 投信・外債等の販売関連収益



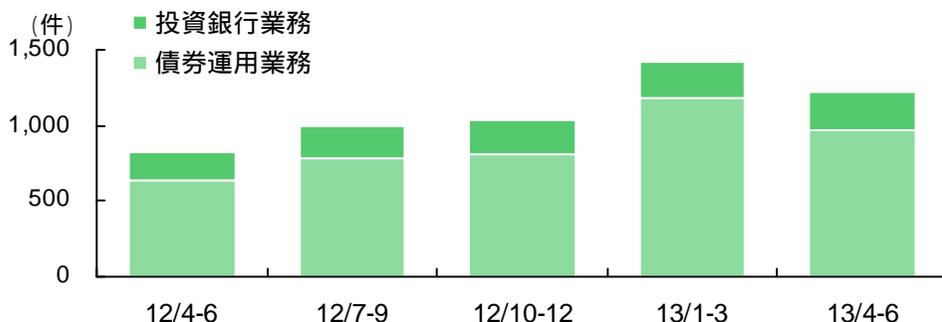
商品 販売額 (億円)	投信		外債	
	5,212	3,959	6,497	10,532
	6,220	5,179	5,478	8,371

## 銀証連携

### ● リテール

- 銀証リテール一体化モデルの試行を開始  
(5月、SMBC:15拠点、SMBC日興証券:10拠点)  
銀証間で積極的な顧客紹介を推進

### ● ホールセール



## リーグテーブル(13年4月-13年8月)

	順位	シェア
株式関連 (ブックランナー、引受金額) <sup>*1</sup>	3位	10.9%
円債総合 (主幹事、引受金額) <sup>*2</sup>	5位	15.6%
ファイナンシャル・アドバイザー (M&A、取引金額) <sup>*3</sup>	7位	10.7%
ファイナンシャル・アドバイザー (M&A、案件数) <sup>*3</sup>	3位	2.7%

\*1 出所:トムソンロイターの情報を基にSMBC日興証券が作成(日本企業関連、グループ合算ベース)

\*2 出所:SMBC日興証券(事業債、財投機関債・地方債[主幹事方式]、サムライ債)

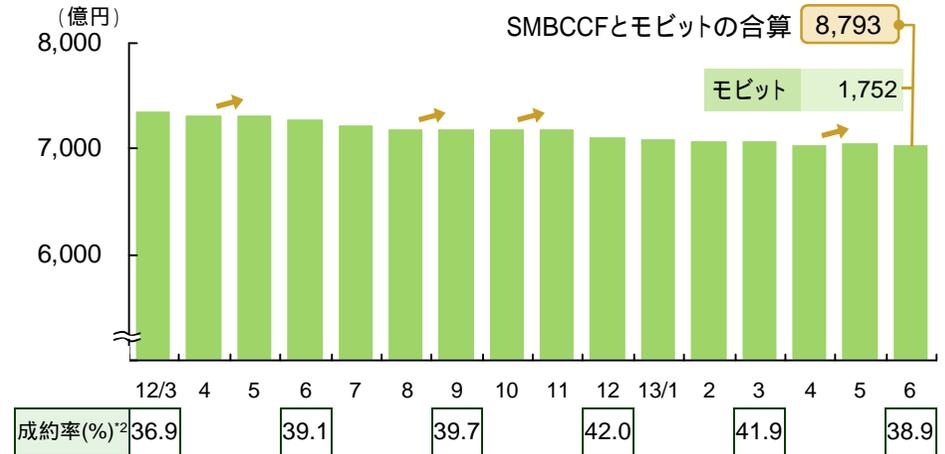
\*3 出所:トムソンロイター(日本企業関連公表案件(不動産案件除外))

# SMBCコンシューマーファイナンス

## 業績(連結)

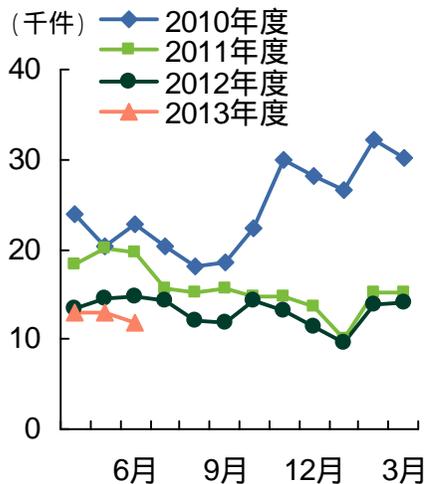
(億円)	12年度	13年度 4-6月	前年同期比
営業収益	1,870	472	+3
経常利益	518	171	48
当期純利益	481	162	51
営業貸付金残高	7,428	7,435	
保証残高	6,596	6,767	
うち地方銀行等向け	2,327	2,416	

## 営業貸付金残高推移\*1

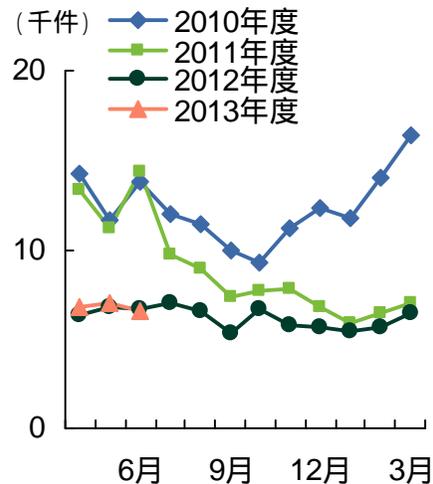


## 取引履歴開示と利息返還請求件数\*1

### 取引履歴開示請求件数の推移



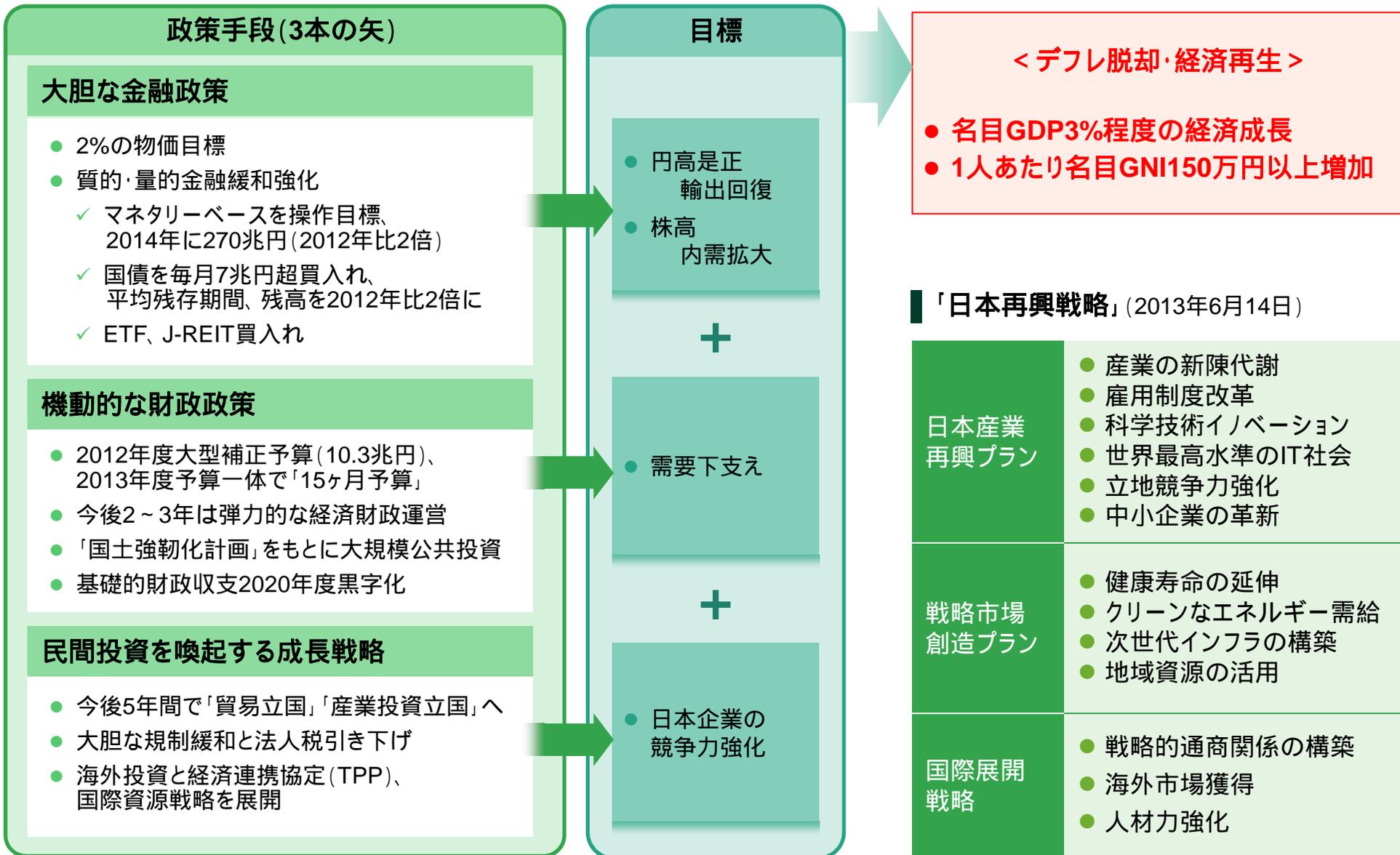
### 利息返還請求件数の推移



## 海外事業



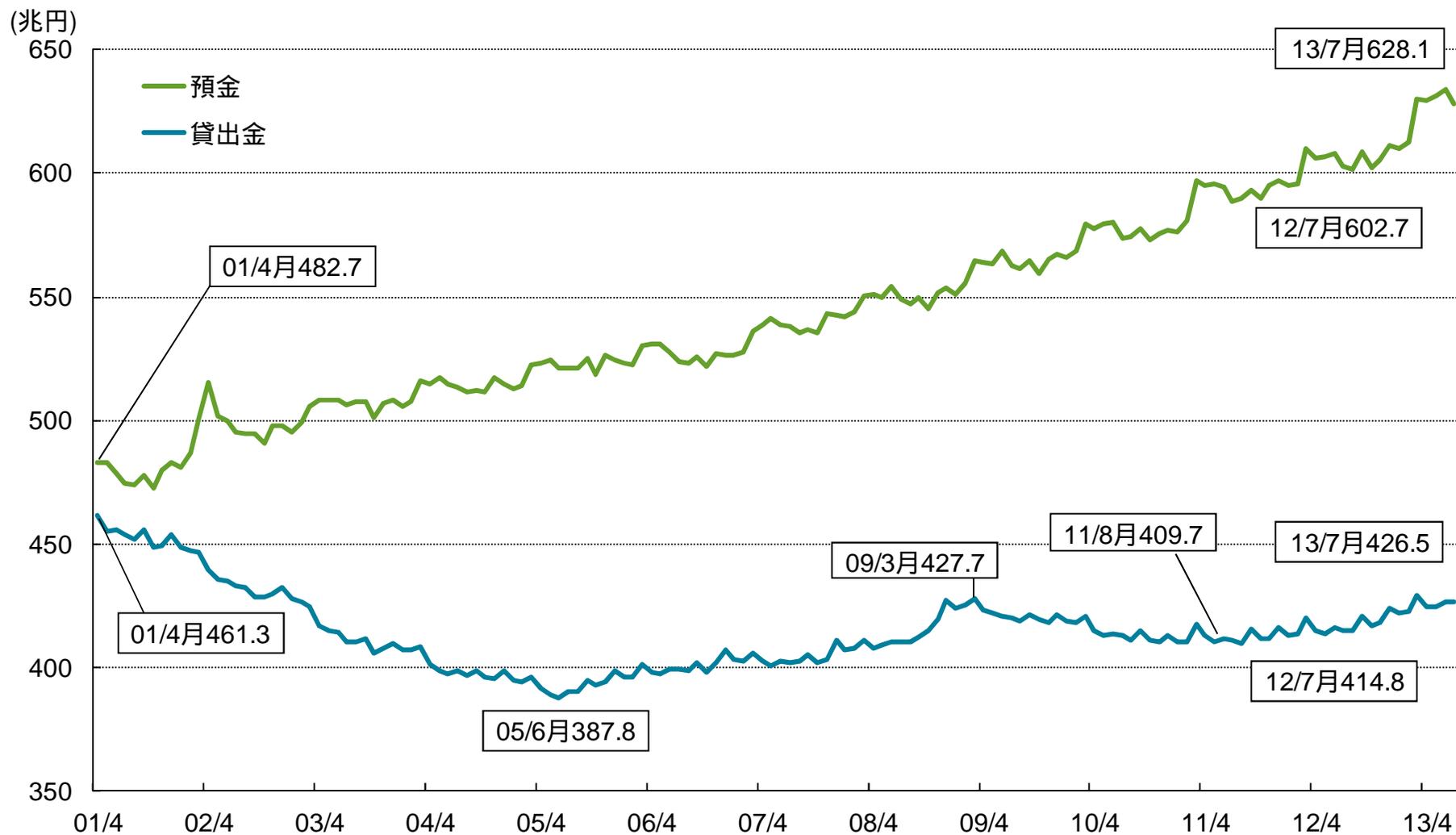
# 「アベノミクス」の概要



## 「日本再興戦略」(2013年6月14日)

日本産業再興プラン	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 産業の新陳代謝</li> <li>● 雇用制度改革</li> <li>● 科学技術イノベーション</li> <li>● 世界最高水準のIT社会</li> <li>● 立地競争力強化</li> <li>● 中小企業の革新</li> </ul>
戦略市場創造プラン	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 健康寿命の延伸</li> <li>● クリーンなエネルギー需給</li> <li>● 次世代インフラの構築</li> <li>● 地域資源の活用</li> </ul>
国際展開戦略	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 戦略的通商関係の構築</li> <li>● 海外市場獲得</li> <li>● 人材力強化</li> </ul>

# 国内銀行・貸出金月末残高



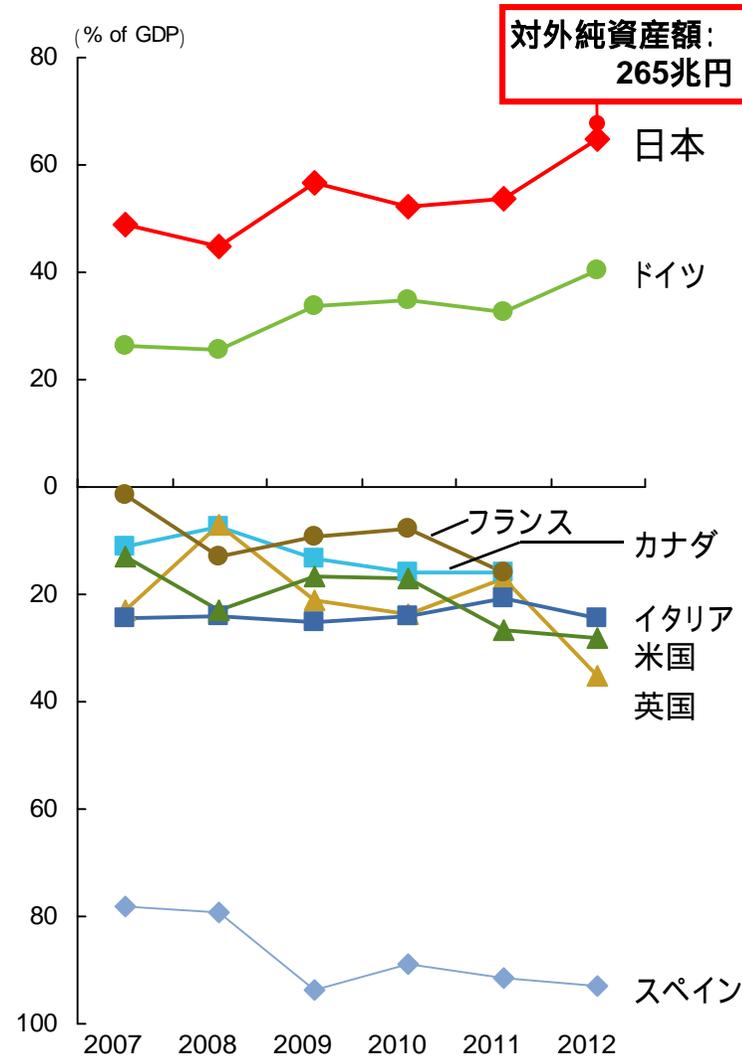
\* 出所: 日本銀行「預金・貸出関連統計」

# 日本の国富

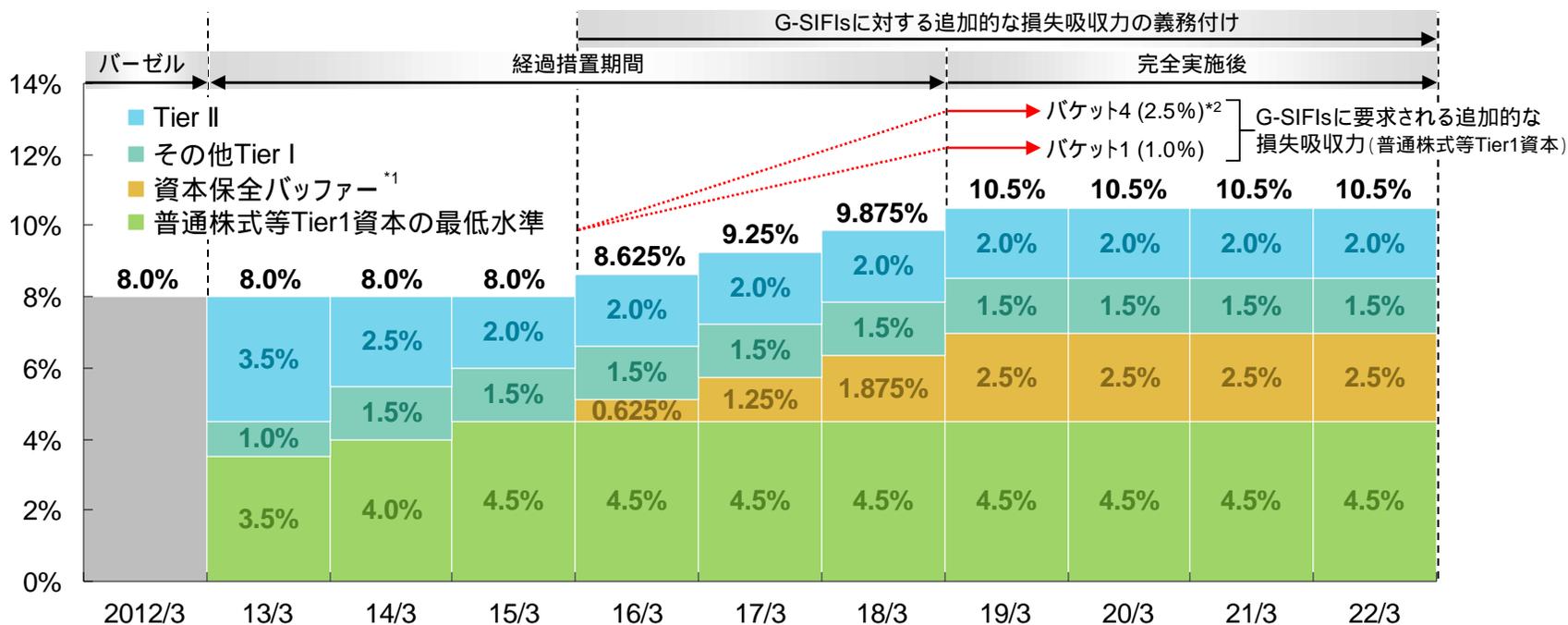
日本のバランスシート(2011/12末時点、兆円)\*1

資産計	8,451	負債・正味資産計	8,451
うち 家計	2,556	うち 家計	360
金融資産	<b>1,512</b>	うち 非金融 法人企業	1,157
非金融資産	1,044	うち 株式	349
うち 土地	694	うち 金融機関	2,825
うち 非金融 法人企業	1,836	うち 株式	85
金融資産	816	うち 一般政府	1,096
非金融資産	1,020	負債計	5,455
うち 土地	282	正味資産計	<b>2,996</b>
うち 金融機関	2,885	うち 家計	2,195
うち 一般政府	1,087	うち 非金融 法人企業	678
金融資産	496	うち 金融機関	61
金融資産	2,730	うち 一般政府	19
非金融資産	5,721		

対外純資産・負債\*2



# 新たな自己資本比率規制の概要



普通株式等Tier1資本からの段階的控除 <sup>*3</sup>	-	20%	40%	60%	80%	100%	100%	100%	100%	100%
資本のグランドファザリング	90%	80%	70%	60%	50%	40%	30%	20%	10%	-

# 公的サポートの枠組み及び実質破綻事由

公的サポートの枠組み		システミック リスク	対象 金融機関	要件	実質 破綻	適用 件数
既存の枠組み	金融機能強化法 予防的な資本増強	無	銀行 および 銀行 持株会社	破綻*2でも債務超過 でもない	該当せず	27
	第一号措置 予防的な資本増強	有 (我が国又は 地域の 信用秩序)	銀行のみ	第二号措置、第三号措置 の対象でない(過小資本)	該当せず	1
	第二号措置 ペイオフコスト超の 資金援助			破綻 または 債務超過	該当	-
	第三号措置 特別危機管理 (一時国有化)			破綻 かつ 債務超過	2012年 12月12日付 金融庁 Q&A	1
新しく導入予定 の枠組み*1	特定第一号措置 流動性供給 予防的な資本増強	有 (我が国の 金融市場 その他の金融 システム)	銀行および 銀行持株 会社を含む 金融機関	債務超過 でない	政令により 明確化 予定*4	
	特定第二号措置 資金援助			債務超過等*3		

\*1 2014年3月までに施行予定 \*2 破綻:預金の払戻しを停止した、または、その恐れがある \*3 債務超過等:債務超過もしくはその恐れ、または、支払不能もしくはその恐れ \*4 金融審議会報告書「金融システム安定等に資する銀行規制等の見直しについて」によると、措置を 49 発動する場合、金融機関が債務超過等の場合には、契約等に定められたペイルインは発動させることが適当とされている

# G-SIBsの格付推移(Moody's)\*

	2001年4月1日	2007年7月末	2013年8月末
Aaa		<ul style="list-style-type: none"> <li>Bank of America</li> <li>Bank of New York Mellon</li> <li>Citibank</li> <li>JPMorgan Chase Bank</li> <li>Royal Bank of Scotland</li> <li>UBS</li> <li>Wells Fargo Bank</li> </ul>	
Aa1	<ul style="list-style-type: none"> <li>Bank of America</li> <li>Crédit Agricole</li> <li>Wells Fargo Bank</li> <li>UBS</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Banco Santander</li> <li>Barclays Bank</li> <li>BBVA</li> <li>BNP Paribas</li> <li>Crédit Agricole</li> <li>Credit Suisse</li> <li>Deutsche Bank</li> <li>HSBC Bank</li> <li>ING Bank</li> <li>Nordea Bank</li> <li>Société Générale</li> <li>State Street Bank &amp; Trust</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Bank of New York Mellon</li> </ul>
Aa2	<ul style="list-style-type: none"> <li>Bank of New York Mellon</li> <li>Barclays Bank</li> <li>BBVA</li> <li>Citibank</li> <li>HSBC Bank</li> <li>ING Bank</li> <li>JPMorgan Chase Bank</li> <li>Royal Bank of Scotland</li> <li>State Street Bank &amp; Trust</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>SMBC</b></li> <li>BPCE(Banque Populaire)</li> <li><b>BTMU</b></li> <li><b>Mizuho Bank</b></li> <li>UniCredit</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>State Street Bank &amp; Trust</li> </ul>
Aa3	<ul style="list-style-type: none"> <li>Banco Santander</li> <li>BNP Paribas</li> <li>BPCE(Banque Populaire)</li> <li>Deutsche Bank</li> <li>Société Générale</li> <li>UniCredit</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Goldman Sachs Bank</li> <li>Morgan Stanley Bank</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>SMBC</b></li> <li><b>BTMU</b></li> <li>HSBC Bank</li> <li>JPMorgan Chase Bank</li> <li>Nordea Bank</li> <li>Wells Fargo Bank</li> </ul>
A1	<ul style="list-style-type: none"> <li>Credit Suisse</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Bank of China</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Bank of China</li> <li>Credit Suisse</li> <li><b>Mizuho Bank</b></li> <li>Standard Chartered</li> </ul>
A2	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>BTMU</b></li> <li>Standard Chartered</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Standard Chartered</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Barclays Bank</li> <li>BNP Paribas</li> <li>BPCE(Banque Populaire)</li> <li>Crédit Agricole</li> <li>Deutsche Bank</li> <li>Goldman Sachs Bank</li> <li>ING Bank</li> <li>Société Générale</li> <li>UBS</li> </ul>
A3	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>SMBC</b></li> <li><b>Mizuho Bank</b></li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>Bank of America</li> <li>Citibank</li> <li>Morgan Stanley Bank</li> <li>Royal Bank of Scotland</li> </ul>
Baa1	<ul style="list-style-type: none"> <li>Bank of China</li> </ul>		
Baa2			<ul style="list-style-type: none"> <li>Banco Santander</li> <li>UniCredit</li> </ul>
Baa3			<ul style="list-style-type: none"> <li>BBVA</li> </ul>

\* コア銀行の長期発行体格付(存在しない場合は長期預金格付)

本資料には、当社グループの財政状態及び経営成績に関する当社グループ及びグループ各社経営陣の見解、判断または現在の予想に基づく、「将来の業績に関する記述」が含まれております。多くの場合、この記述には、「予想」、「予測」、「期待」、「意図」、「計画」、「可能性」やこれらの類義語が含まれますが、この限りではありません。また、これらの記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものであり、実際の業績は、本資料に含まれるもしくは、含まれるとみなされる「将来の業績に関する記述」で示されたものと異なる可能性があります。実際の業績に影響を与うるリスクや不確実性としては、以下のようなものがあります。国内外の経済金融環境の悪化、当社グループのビジネス戦略が奏功しないリスク、合併事業・提携・出資・買収及び経営統合が奏功しないリスク、海外における業務拡大が奏功しないリスク、不良債権残高及び与信関係費用の増加、保有株式に係るリスクなどです。こうしたリスク及び不確実性に照らし、本資料公表日現在における「将来の業績に関する記述」を過度に信頼すべきではありません。当社グループは、いかなる「将来の業績に関する記述」について、更新や改訂をする義務を負いません。当社グループの財政状態及び経営成績や投資者の投資判断に重要な影響を及ぼす可能性がある事項については、本資料のほか、有価証券報告書等の本邦開示書類や、当社が米国証券取引委員会に提出したForm 20-F等の米国開示書類、当社グループが公表いたしました各種開示資料のうち、最新のものをご参照ください。